

# かかみがはら



各務原市教育委員会



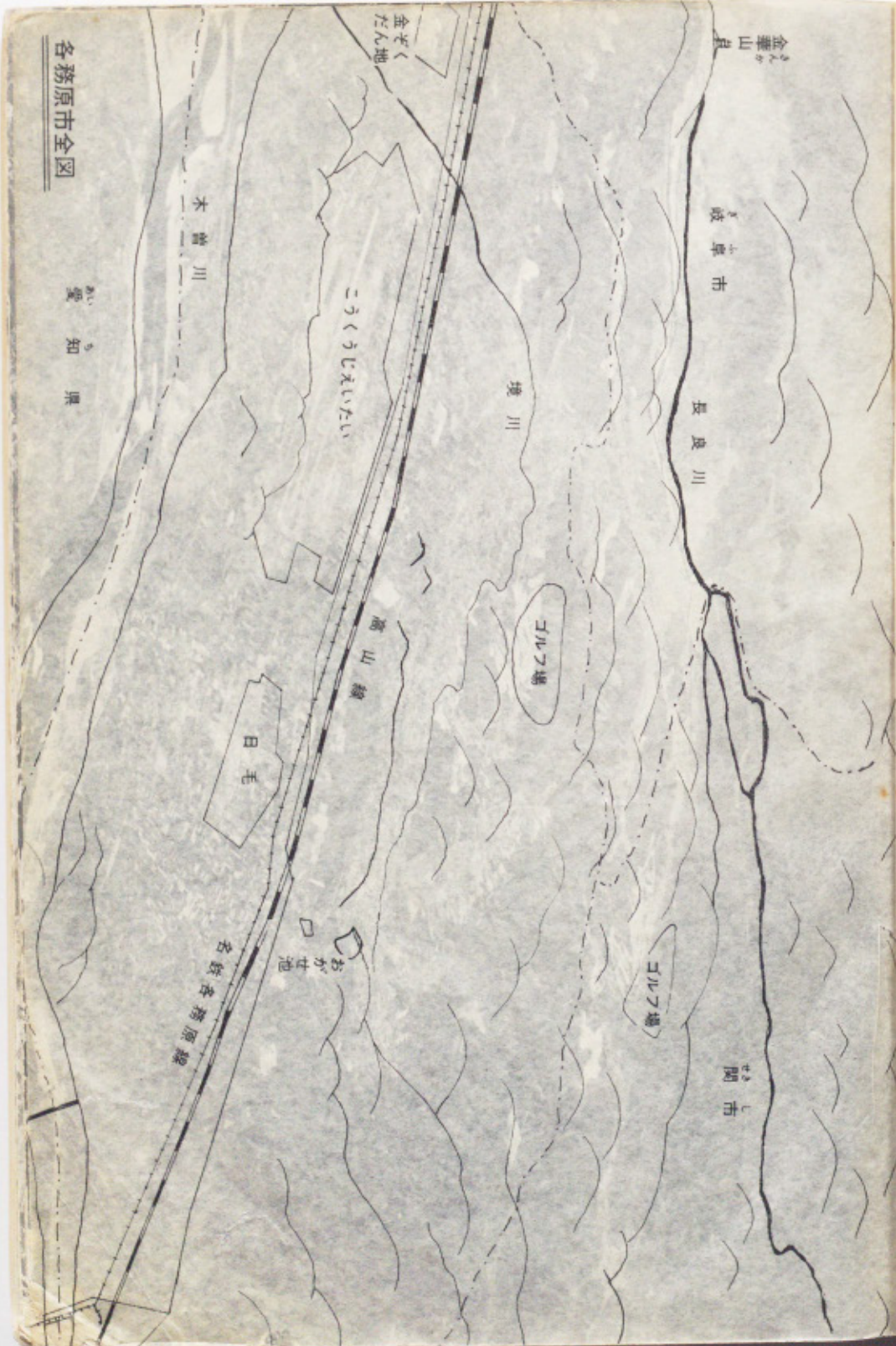


# かかみがはら

各務原市教育委員会



各務原市



金華山

岐阜市

長良川

境川

ゴルフ場

ゴルフ場

各務原市

金澤  
だん地

こうくわい

高山線

日毛

おがせ池  
各務原線

木曾川

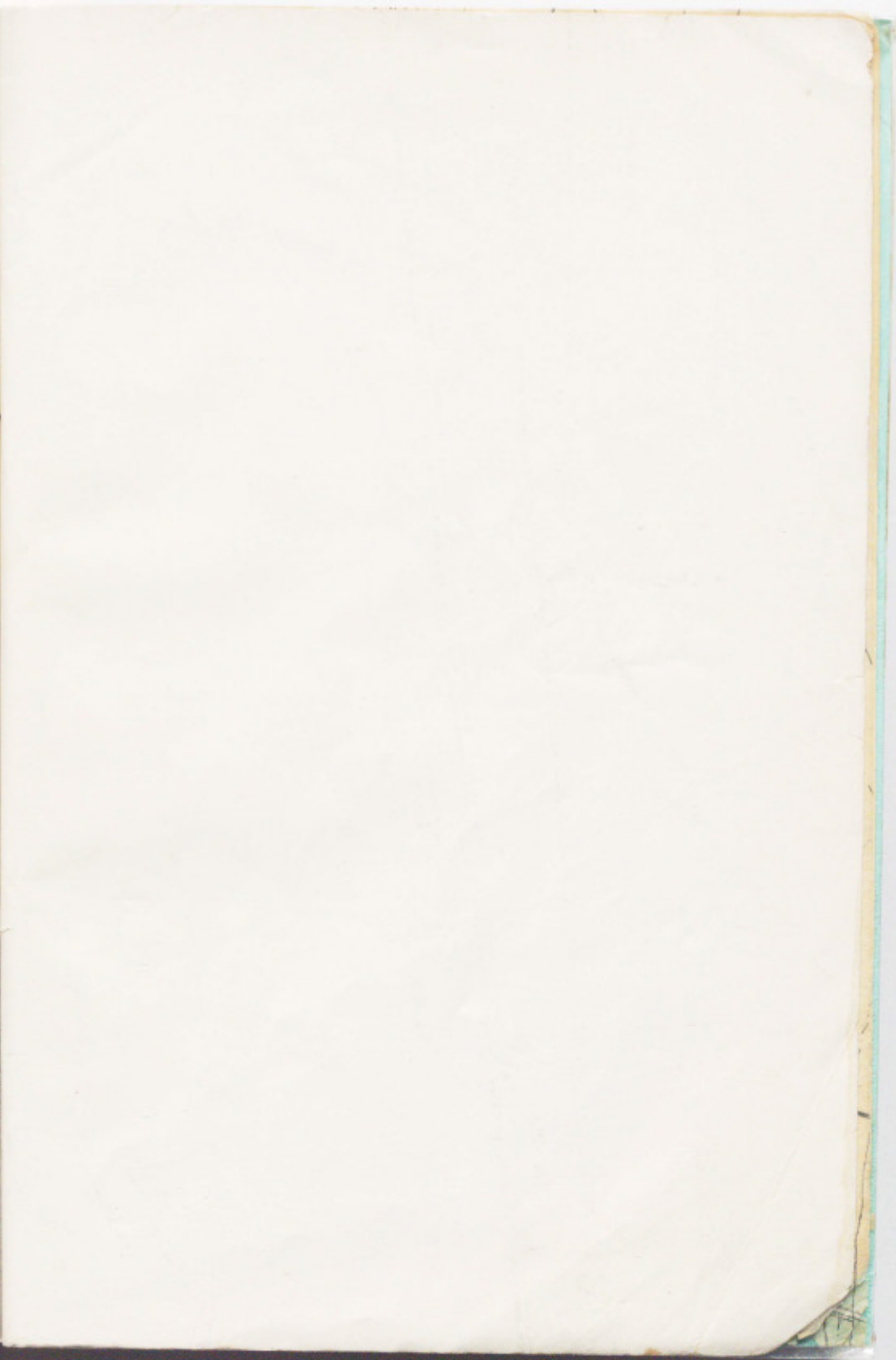
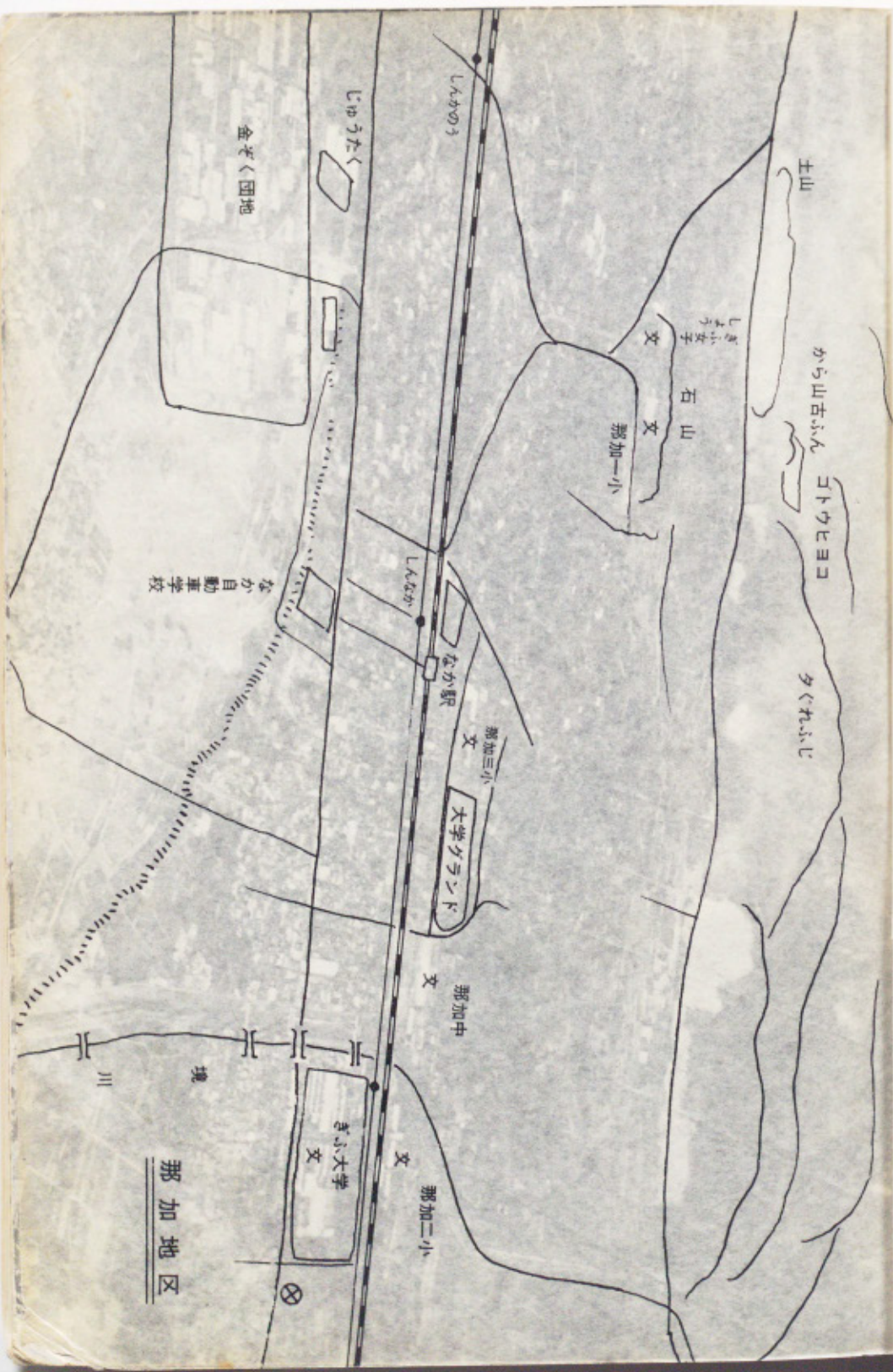
各務原市全図

愛知  
県

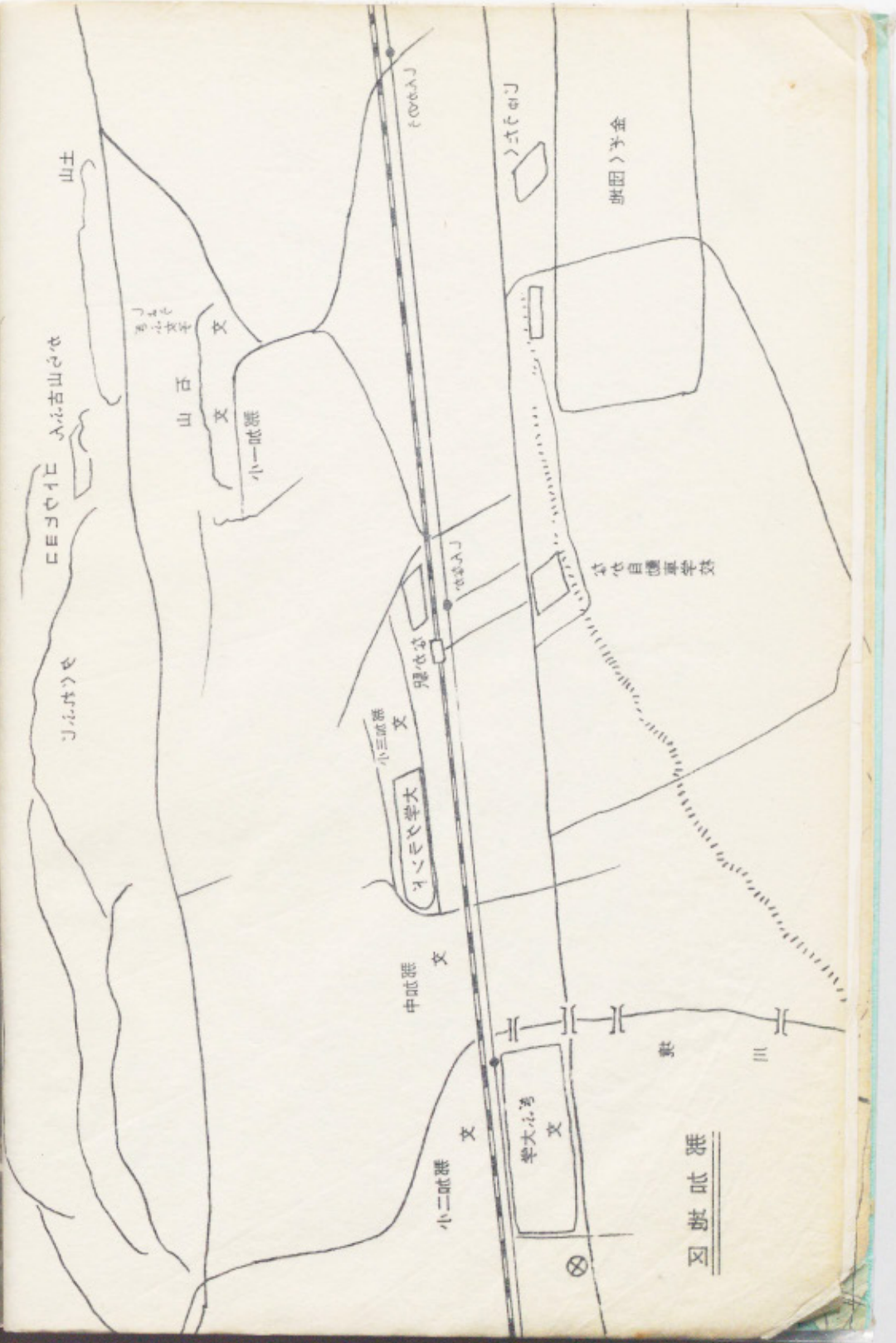






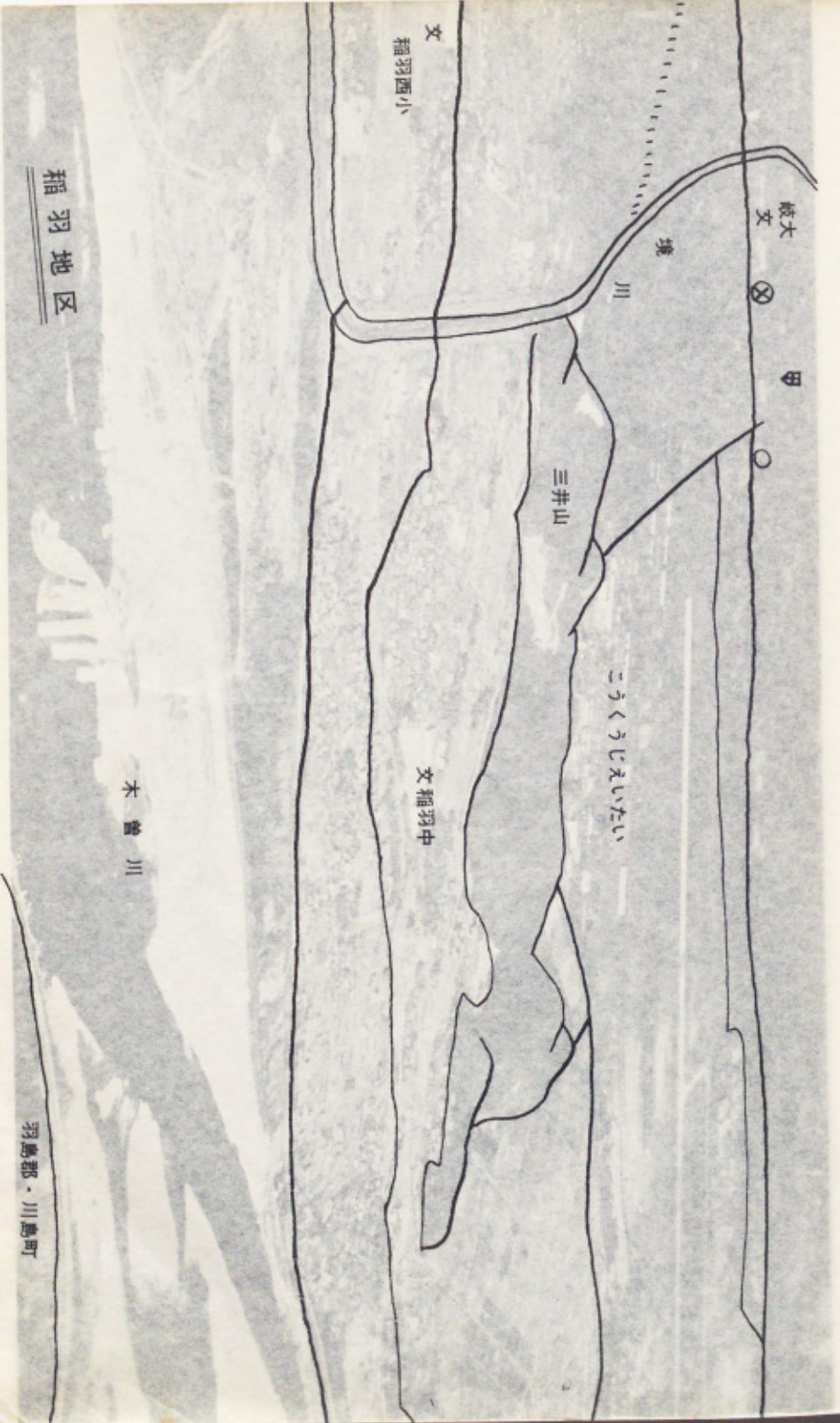






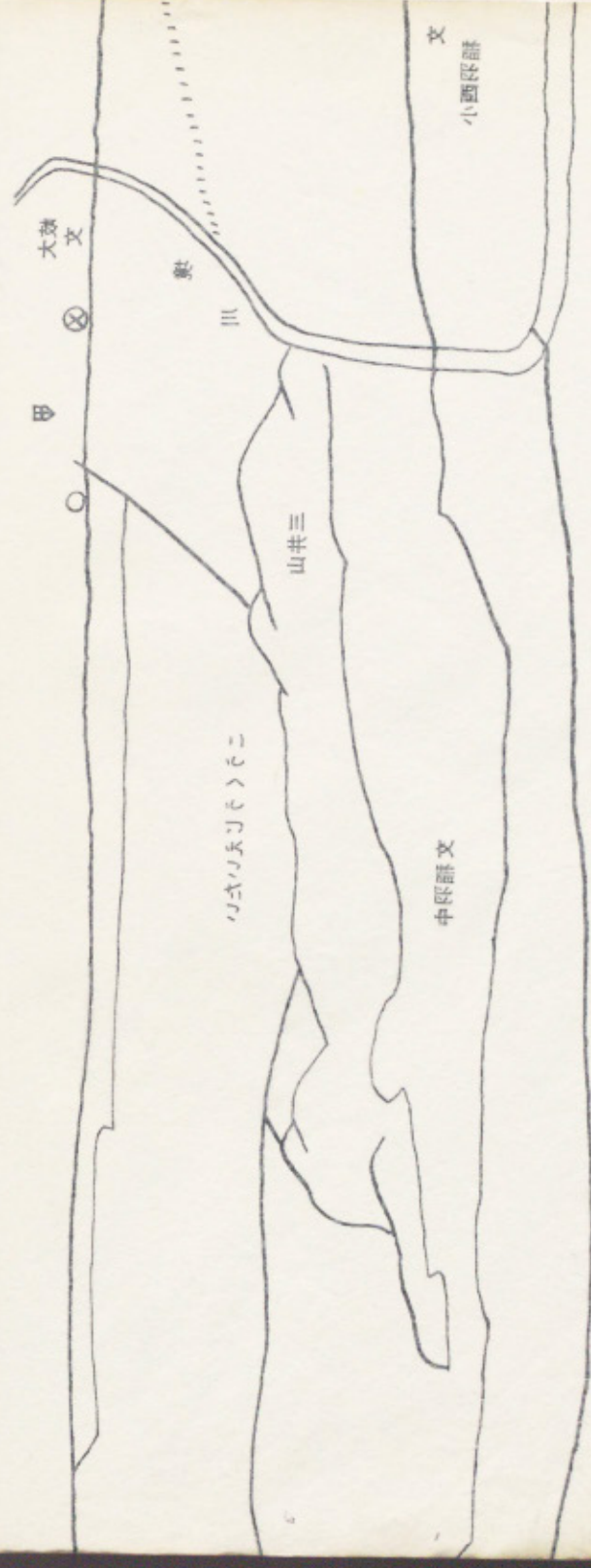


稲羽地区



羽島郡・川島町



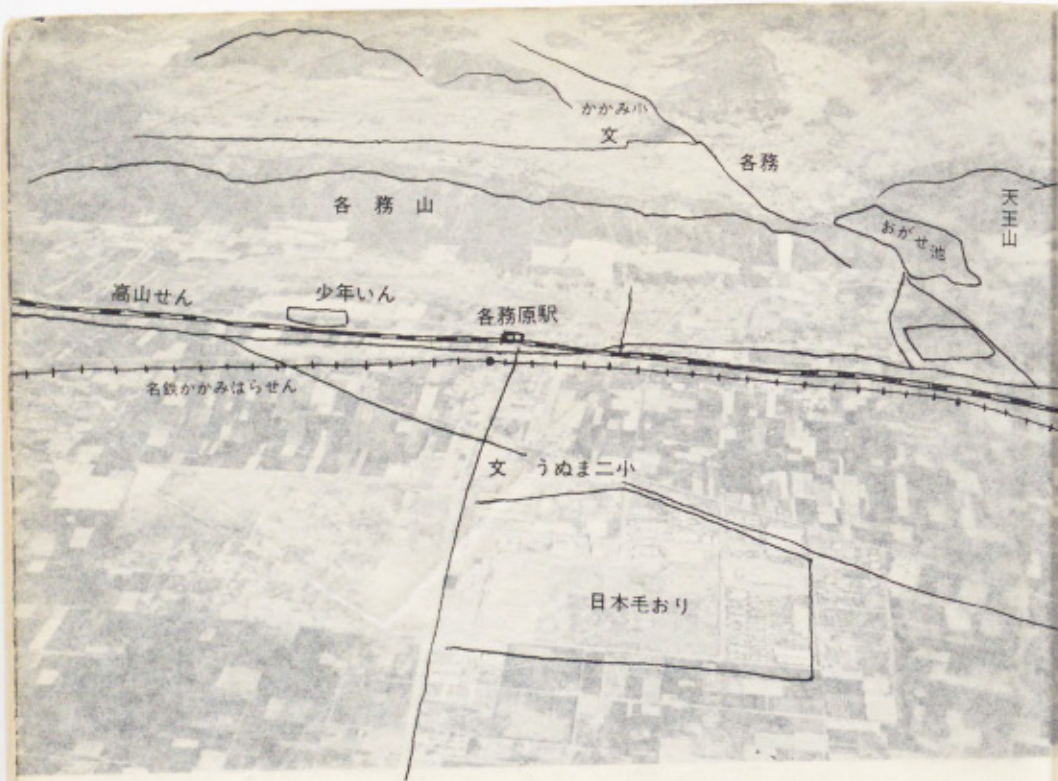


川 曾 木

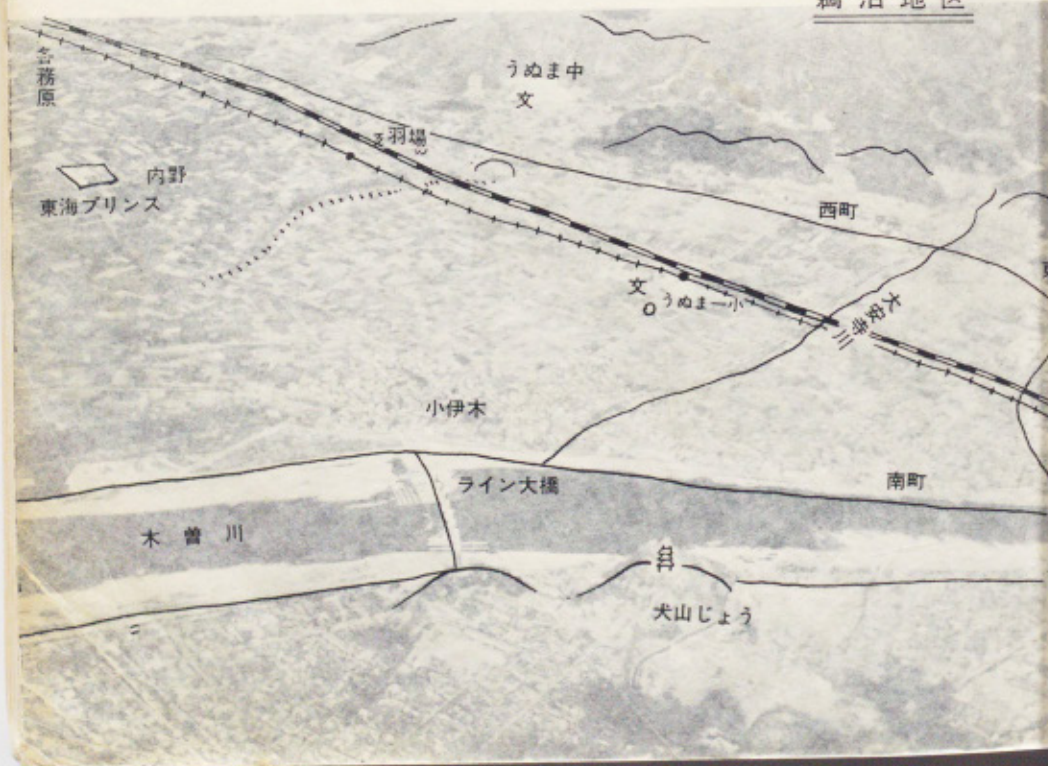
河 群 文

伊 濃 川 ・ 諸 島 群

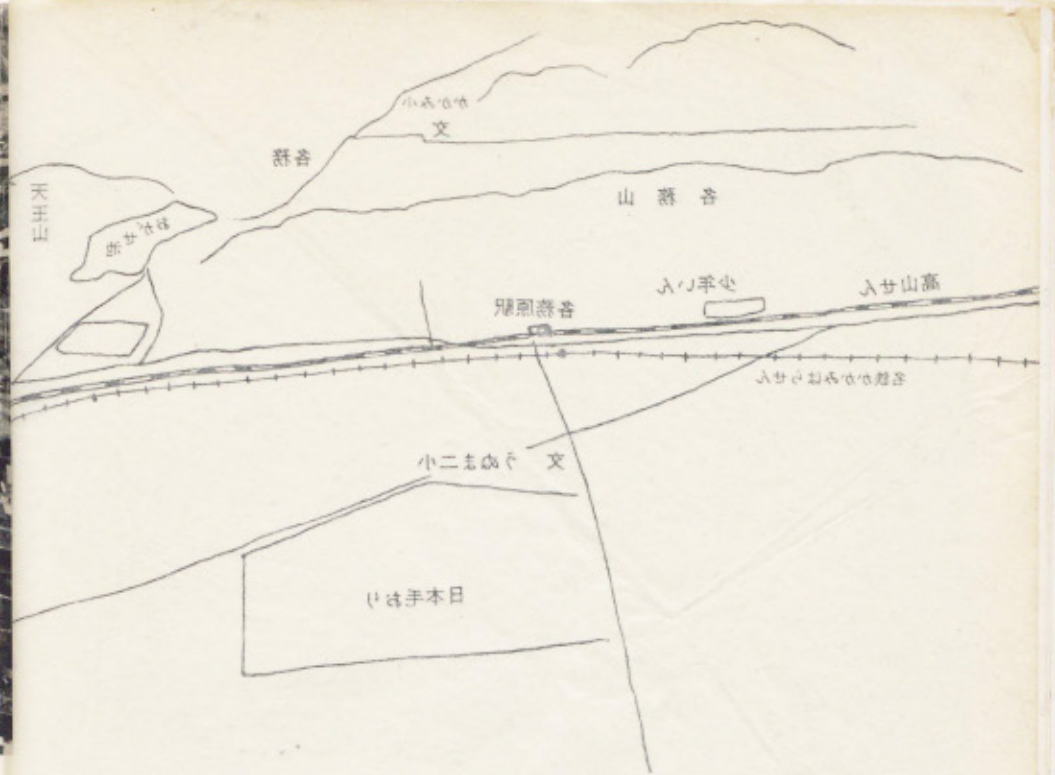




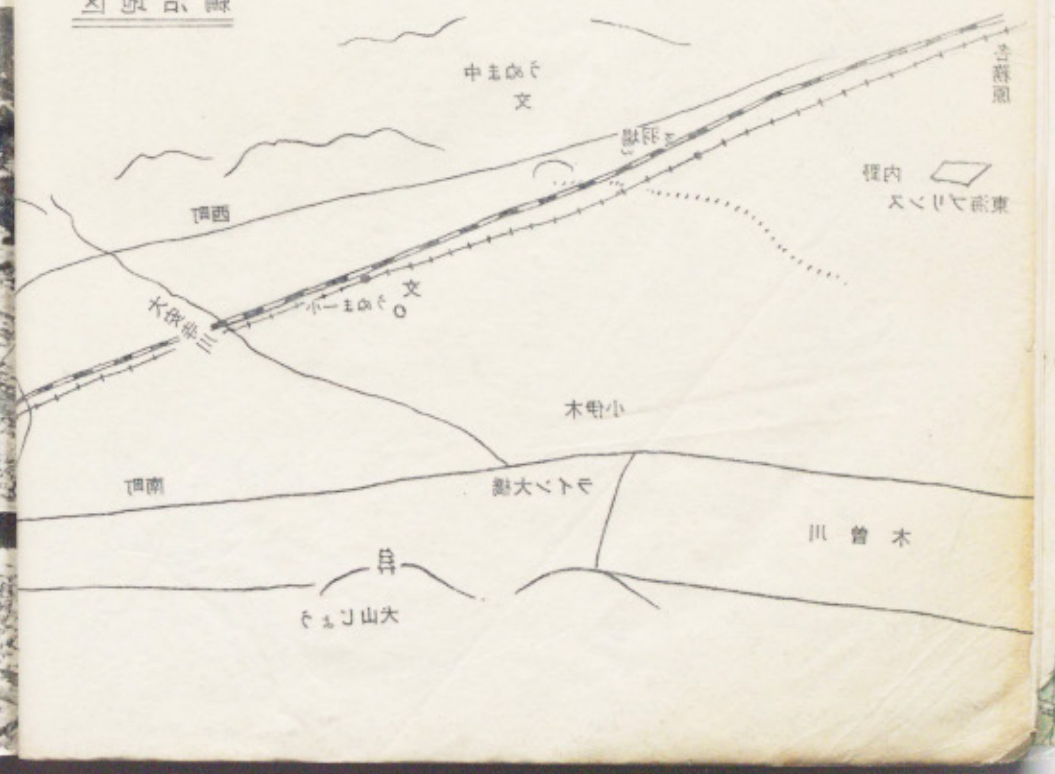
鵜沼地区







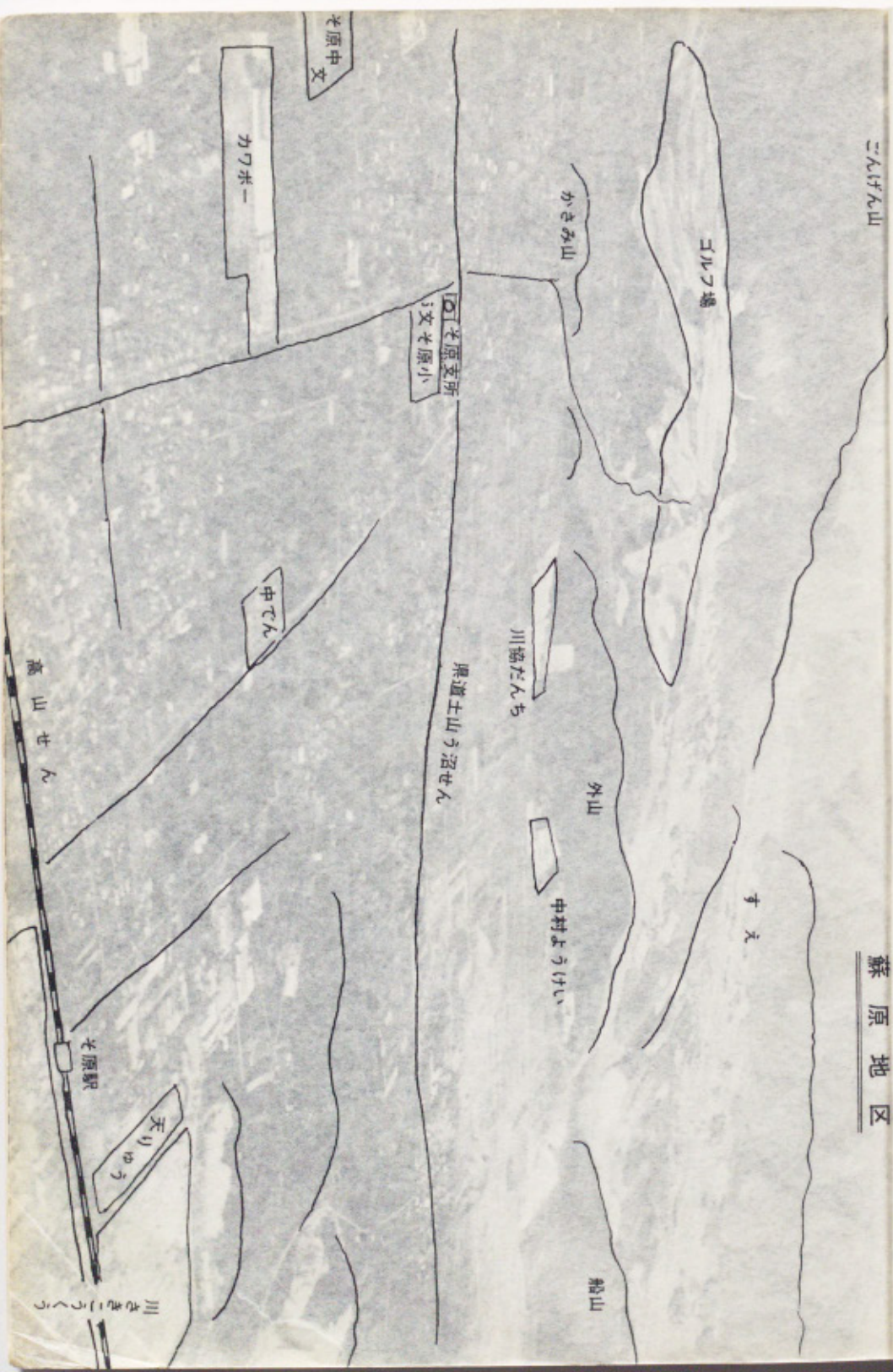
区 界 図





二んけん山

蘇原地区





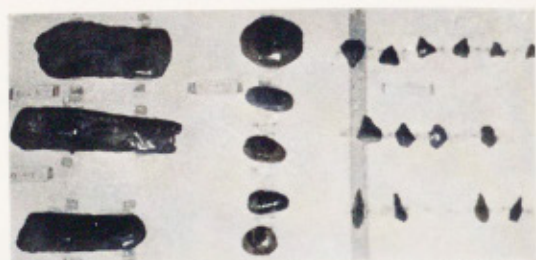




むかしのくらし (那加地区…105頁)



縄文式土器  
なわものしやう



石器 (石おの 石おもり 石の小刀・やじり)



土器 はそう (水入れ)



瓶 高杯  
(水入れ) (食物を供える器)



土器 (耳つきかめ つぼ 平瓶 水かめ)  
(今のやかん)



まが玉 金かん くだ玉



長塚の横穴式古墳



ぜんぜ薬師如来像



少林寺の石塔婆





## 市 章

昭和38年4月1日各務原市になったときに  
つくられたものです。那加、稲羽、鶴沼、蘇  
原の四地区が、しつかり手をむすんで各務原  
市をつくっていくこと。四地区が協力し合っ  
て市が発展していくこと。こんな願いがこめ  
られて、つくられたのです。



もくじ

一 わたしたちの町 ..... 4

(一) 店の多い那加の町 ..... 4

(二) おり物をつくる稲羽の町 ..... 14

(三) ぶたをかう鶴沼の町 ..... 26

(四) 大きな工場のある蘇原の町 ..... 38

二 ひとびとのくらしとものりものの働き ..... 53

(一) 那加のこうつう ..... 53

(二) 鶴沼のこうつう ..... 62

三 災害をふせぐしごと ..... 73

四 市役所のはたらき ..... 85

五 町のうつりかわり ..... 96



(一) 那加の町のうつりかわり ..... 96

(二) 稲羽の町のうつりかわり ..... 106

(三) 鶴沼の町のうつりかわり ..... 114

(四) 蘇原の町のうつりかわり ..... 124

六 わたしたちの市とほかの土地 ..... 132

七 大むかしのくらし ..... 145

八 きょう土の開発 ..... 157

(一) 各務用水 ..... 157

(二) 境川放水路 ..... 164

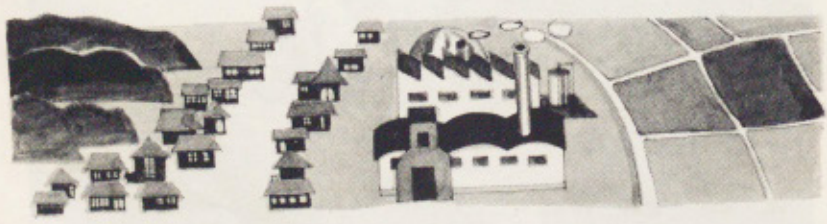
(三) 羽島用水 ..... 167

(四) ため池 ..... 170

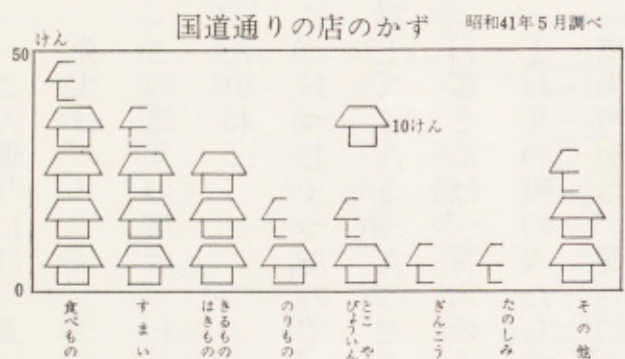
(五) ひらかれていく輪中地帯 ..... 178

九 中山道 ..... 183

十 すみよい各務原市へ ..... 200







朝なのに、もうお客さんが、四―五人出入りしている店もありました。

わたしたちは、どんな店が、何げんぐらいあるか調べ、学校へ帰ってから、グラフにまとめました。

このグラフをみて、いろいろな店がたくさんあることを話し合いましたが、つぎのようなことが、とくに、もんだいになりました。

① こんなに店が、かたまっていてよいのか。

② ガソリンスタンドは、小さい通りにはないが、

ます。店でない家は、ほとんどありません。どの店も、小さな通りの店よりも、大きい店で、人目をひくように、品物がきれいにならべてありました。

道の両がわには、店がずらつとならんでい

と、おっしゃいました。

「この通りは、那加の町では、いちばんにぎやかな通りですよ。」

はじめに、国道の通りへでました。先生は、

「この通りは、那加の町では、いちばんにぎやかな通りですよ。」

「この通りは、那加の町では、いちばんにぎやかな通りですよ。」

国道通り (東那加町ふきん)



一、わたしたちの町

(一) 店の多い那加の町

店の多い わたしたちは、先生と店の多い通り、見学に行きました。







それは、食べ物を売っている店の多いことです。よし子さんは、

「自衛隊のたいいんさんや、市役所につとめている人たち、病院に通う人たちの、出いりが多いからだと思います。」

と、おとうさんから、聞いた話をしてくれました。

店の人の つぎの日に、わたしたちは、那加中学校の

くふう 前にある、那加商工会の事む所をたずね、

店のことについて、話を聞きました。

わたしたちの町にある店は、ほとんどこの会にはいつています。

この事む所には、事むをとる人のほかに、店をなおしたり、品物のならべ方の、そうだんにのるせんもんの人もあります。また、店を

那加商工会のいり口



はってん会にはいつている店のかず

はってん会の名まえ	か ず
とうえい 会(那二)	75 けん
ちゅうおう通り(那三) はってん会	84
さくらまち(那二) はってん会	65
本 ち(那三) はってん会	26

※サンキュー会・あづま会  
せんもん店会

昭和41年9月調べ

なおしたり、品物を買いいれるための、お金をかりるせ  
わもしてくれれます。  
同じ通りにある店は、助け合っていくために、通りご  
とに、はってん会をつくっていることも、話してください  
いました。

それぞれの会では、そうだしあって、旅行や、くじびきなどの『けい品』  
をつけて、少しでも客をたくさん集めるために、いろいろくふうをしています。  
年のくれにおこなう『大売りだし』も、そのひとつです。

また、店の中には、セルフサービスという新しいやり方を、とりいれている  
店も、だんだんふえてきています。セルフサービスの店では、自由に品物をえ  
らび、出いり口で、お金をはらうしくみになっています。





セルフサービスの店のようす

セルフサービスの店のよいところ

① 店いんが、少なくともすむから、よい品物を安く買ってもらえる。

② お客さんは、店への出はいりがしやすく、気軽に、品物をえらぶことができる。

また、東那加町と、日之出町の小さな通りでは、月に六回の市場がひらかれ、町の人や、となりの町の人たちが、買い物におしかけ、せまい道が通れなくなるほどの、人出でにぎわいます。

### 仕事のグラフ

わたしたちの町には、店も多いが、住まいもたくさんあります。その人たちは、町にある工場や会社で、はたらいっている人たちだけ

ではありません。

わたしたちは、組のおとうさんの仕事を調べて、ひょうにまとめてみました。

先生には、学校ぢゅうのともだちの、おとうさんの仕事のひょうを、見せてもらいました。

そのようすは、組のおとうさんの仕事のようすと、よくにっています。

金ぞく わたしたちは、こんどは、工場のようす  
だんち について調べてみました。

町には、家をつくる工場、いもの工場、ばん金工場、きせい服をつくる工場などが、あちこちに、ちらばっていることがわかりました。

おとうさんのしごと (学級) 38人

会社	工場	店	の家	その他
10 人	12	3	0	13

おとうさんのしごと (学校) 670人

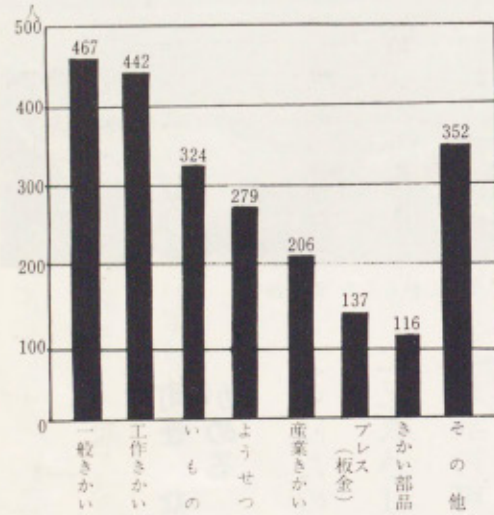
会社	工場	店	の家	その他
201 人	154	84	2	229

※その他の多いのは、自衛隊など役所に、つとめている人が多いからです。

昭和四十一年五月調べ(那加二小)

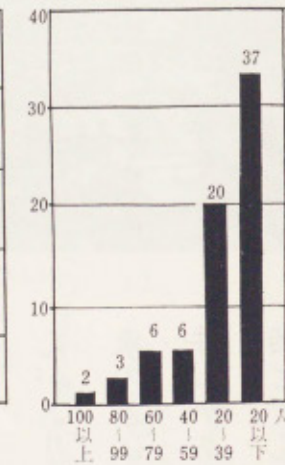


せい品別従業者数



従業者の数別工場数

(昭和41年4月調べ、金ぞく団地)



たとえば、ひとつの工場では、高くて買えないようなよいきかいを、組合で買入れ 共同できかいをつかい、よい品物をはやく作り出すように、くふうしています。

また、工員の人たちが、楽しくはたらけるように、ピンポンなどの、いろいろなごらくせつびや、住たくなど、鉄きんのたてものが、いくむねもたちならんでいるのには、すっかりおどろきました。

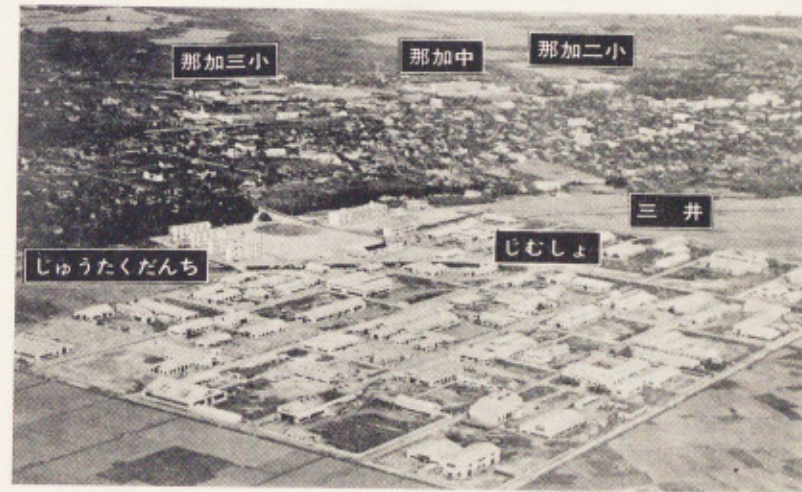
いちばんおどろいたことは、七五の工場がたちならんでいる、金ぞくだん地です。わたしたちは、だん地の事む所をたずねて、おじさんに、話を聞きました。

このだん地は、昭和三十六年に、どう時の那加・稲羽の町長さんや 県・国がたいへん力をいれてつくられたものです。

金ぞくだん地としては、日本のモデルだん地だということです。

このだん地にある工場は、協同組合をつくり助け合っています。

金ぞくだん地の工場







おふどうさんからみた 前渡西町

(二) おり物をつくる 稲羽の町

町をな わたしたちの町は、おり物のさかん  
がめる な町です。朝はやくから いせいの

よいはたの音が、あちらからも こちらからも聞  
こえてきます。

稲羽の町には、三百六十けんぐらい はたやさ  
んがあります。町は木曾川にそって東西に長く、  
東の方には前渡不動山（矢熊山）、西の方には三  
井山があります。東の町を稲羽東、西の町を稲羽  
西とよんで、くらしのようすがよくにっています。

はたやさんの多い  
前渡西町

稲羽東の町の中で

はたやさんがいち

ばん多く集まっているのは 前渡西町で

す。わたしたちは、学校のすぐ東にある

おふどう山から町のようにすを調べました。

ここからは、前渡の町が 手にとるよ

うに見わたせます。

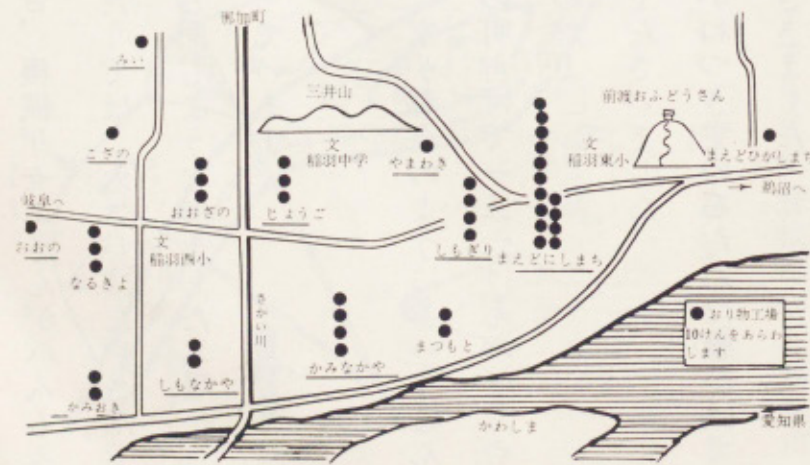
「先生、ぼくの家わかるよ。」

正男君が、大きな声で よんでいます。

みると、家のいっぱい集まった中

のこぎりがたの屋根が三つならんでいます。

稲羽のはたやさんのかす





機織り工場です。正男君の家は、織機が三〇台、機織り女工さんが八人もみ

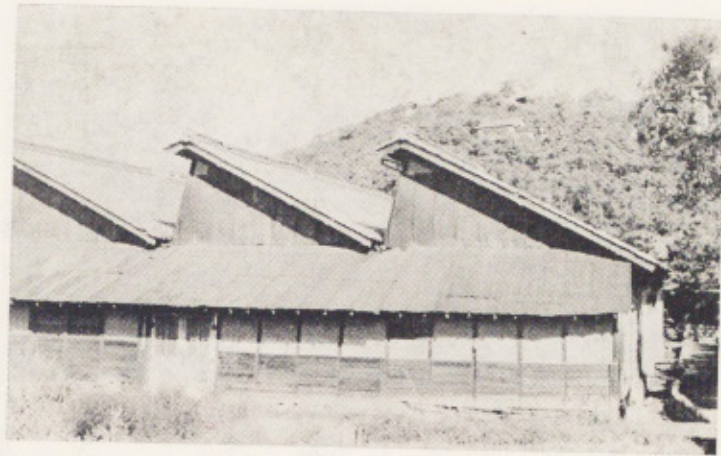
える。このあたりでは、大きいはたやさんです。よく見ると同じような形をした工場が、あちこちにあつています。

先生は、

「前渡の町は、家が都会のように、いりこんでいる。この町だけで一三六けんのはたやさんがあるのだよ。」

と、おしえてくださいました。

みんなは、かねつき堂の石だんに腰かけて、先生のお話をききました。



はたおり工場と おふどうさん

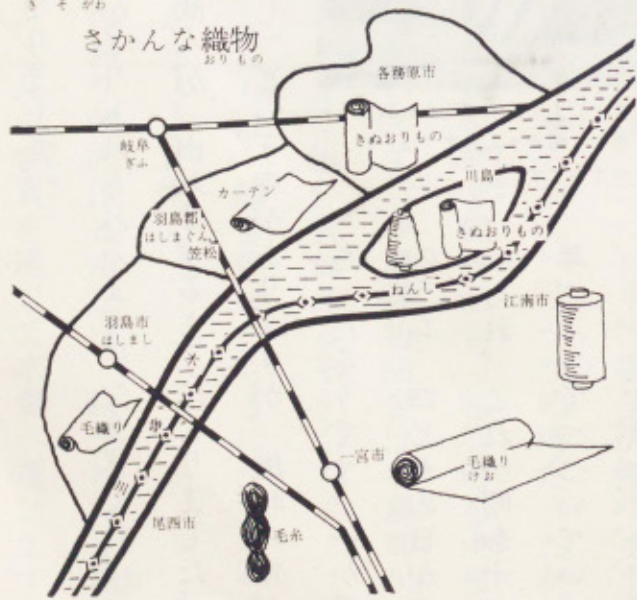
はたやさんの  
多いわけ

稲羽の町を木曾川の提防にそって下ると、笠松町から羽島市の方へいきます。木曾川ぞいには、ずいぶんはたやさんがあ

るのがわかります。また川向こうの愛知県をみても、江南市、一宮市、尾西市などは、毛織や紡績の大きな工場がたくさんあります。

昔、木曾川ぞいには桑畑がたくさんありました。土地の人は絹糸をとって織物をはじめました。その頃の木曾川は、道路の役目もしました。愛知県では名古屋港がひ

木曾川にそって  
さかんな織物





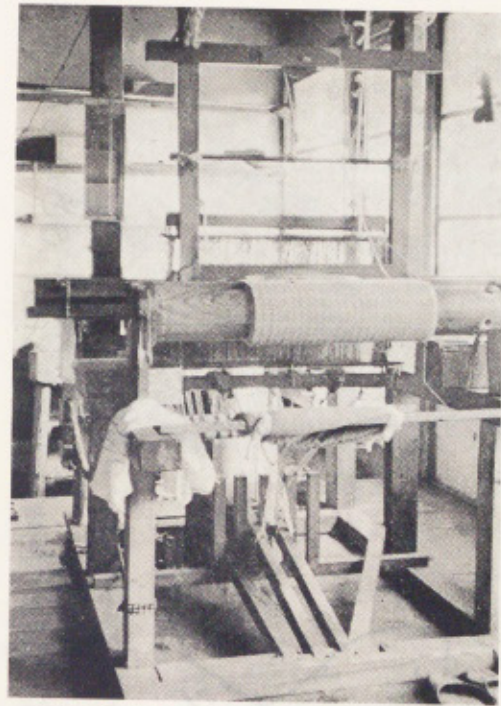
＝ いなばの織物 ＝ S.41.9

		前宮おりもの組合	中屋おりもの組合
おりもの工場の数		180	178
織機の台数		1080	1068
はたらく人	男	118	102
	女	330	320
おりもの種類		りんす子・紋羽 ウール・カーテン	繪子・羽二重 えぎぬ・ふるい ウール・カーテン
取引きさき		京都 80%	東京 20%

稲羽の町には、二つおり物組合があります。これは、市になる前、べつべつの町だったからです。稲羽東を前宮織物組合、稲羽西を中屋織物組合といいます。中屋織物組合は羽島郡川島町笠田の方まで組合員があるそうです。わたしたちは、組合のはたらきについて、おじさんからききました。稲羽のおり物のほとんどは、綸子という絹織物です。これを仲買を通じて京都へ運びます。

おり物組合を  
たずねる

おり物について、もっとくわしいことが知りたいので、おり物組合をたずねました。



大正13年(42年まえ)まで工場でつかわれた足ぶき式織機。今でも田中さんの家では、おばあさんがつかっています。

前渡の町のまん中に桃春院(おやくし)という寺がありますが、織物の市がたつたそうです。一か月のうち、四と九の日が定められ、これが昭和十四年ごろまでつづいていました。今では織物組合ができて、いろいろと研究をしています。

らけ紡績工場がたち、毛織がさかんになりました。やがて、前渡の町にも、新しい技術がとり入れられるようになりました。糸や織物をもった尾張の商人や京都の商人が、出入りするようになりました。前渡の町のまん中に桃春院(おやくし)という寺がありますが、織物の市が



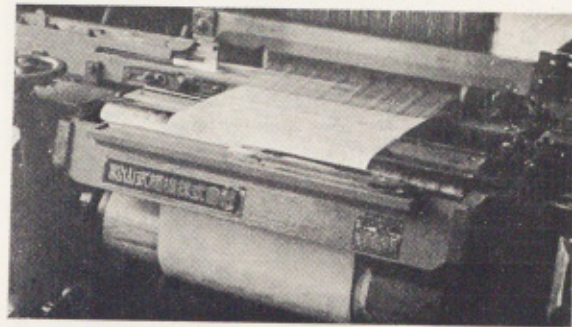
そうじをしたりして、おてつだいをしたそうです。

……おもなできごと……

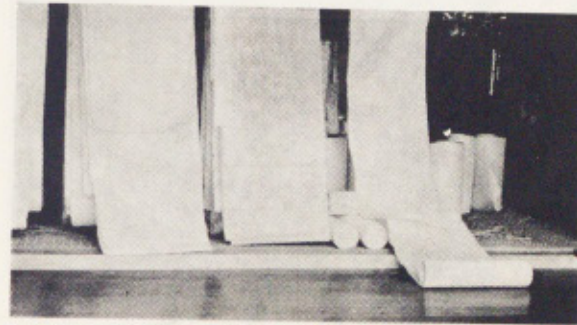
	いまから
明治のころ	77年前
23・川島より、ふくぎょうとしてはじまる ひった あや) きぬおりもの くさり ろ)	
35・ジャカードがつかわれる ・松波漢太郎さんが京都で寝てくるが失敗	65年前
37・田中玄三次さんが成功 ・その頃、女工さんの一年の給料30円～40円	63年前
大正のころ	42年前
13・電気がひける。電燈がつく。	
14・動力がひける ・9けんの家が動力になる 工事費はその頃で5000円、機械一台 230円 かかった	41年前
昭和のころ	35年前
6・入組がつかわれる ・動力の家が急にふえた	
14・1ヶ月4・9の日が売買の日、雷がたつ	27年前
15・糸の統制がきびしくなる	26年前
18・太平洋戦争で機械が供出される ・ほとんどののはたやさんはなくなる 4・5けんだけ機械がのこる	23年前
21・ふたたびおりものがさかんになる	20年前
25・機械がはいり、だんだんさかんになる	
32・戦前よりさかんになる	9年前
33・生産調整をする ・組合で規格確認をうける	8年前

おじさんは、おり物がどのように発達したか、うつりかわりについても、おしえてくださいました。

これによると、羽島郡川島町から副業として発達したことがよくわかります。その頃のはたやさんは、朝はやくから、夜おそくまで手足を動かしてはたをおりました。子どもは糸のくだまきをしたり、ランプの



1人で6台動かせるというきぬ織機  
輪子をおっている



おりあがった「りんず」をかわかす

と、いいました。組合では品物の検査もします。また、はたおり女工さんの中には、九州や東北地方から住みこんでいる人たちのために、働く時間や安全のためのきまりを、いろいろきめています。

おじさんは、「京都で、きれいにそめると、京ぞめになって、およめさんの『ふりそで』になるよ。」





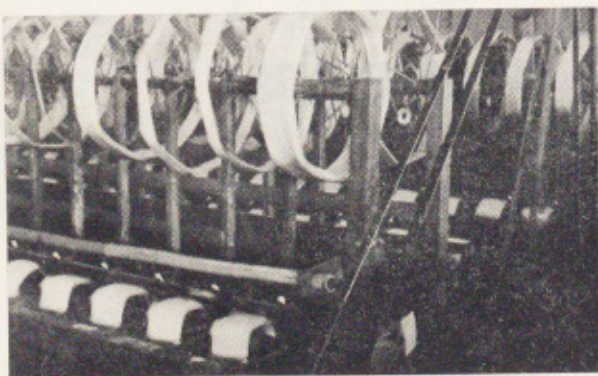
① 生糸まいた

製糸工場から運ばれて  
来る(神戸の会社が多い)



② 水あらい

かんそうして  
なおす  
くせを



③ わくにどる

かせから  
わくにどる



— 田中さんの家の庭さき —






はたやさんの家で  
きいたこと

わたしたちは、織物組合のおじさんのしょうかいで、田中さんの家の工場を見に行きました。

家の前には、美しい糸がいっぱいほしてありました。工場の中では、機械が一二台、大きな音をたてて動いています。しばらくの間、声もききとれません。きれいな布がどんどん織かれていきます。よこ糸がなくなると自動的じどうてきに機械がとまります。それを見つけておねえさんが新しい糸をさしかえました。また機械は動きだしました。織機おりばたがならんでいるすみの方には、糸車いとぐるまが一行にならんで、「くるくる」と、まわっていました。








おとうさんのしごと (3年生全体)

工場	みせ	のうぎょう	つとめ	その他
				
26人	4人	5人	10人	8人

(はたやさんの おりもの工場をふくむ)

おとうさんのしごと (学校全体)

工場	みせ	のうぎょう	つとめ	その他
				
225人	9人	34人	35人	27人

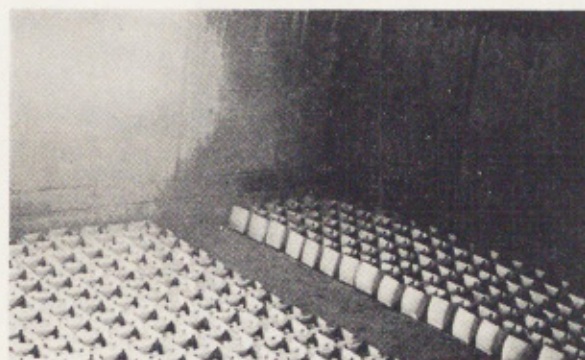
S. 41.9

おり物の町の  
おとうさんの仕事

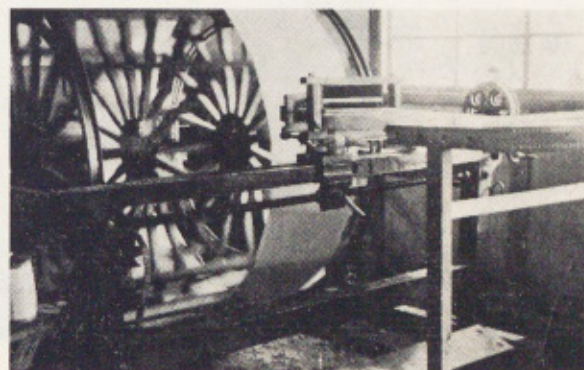
おり物の町について、くわしく調べたわたしたちは、教室にかえって気づいたことをまとめてみました。

わたしたち、三年生のともだちの中にも、はたやの子がたくさんいるのでわからない点は、聞くことができました。

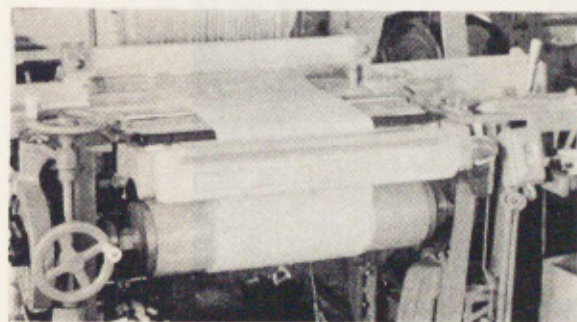
おとうさんの仕事について、グラフをつくってみました。話し合ってみると、はたやさんがほんとうに多く、農業せんもんの人が少なく、おり物の町のように、よくわかりました。



④ おりかたがきまる  
何百という わくがな  
らべられる



⑤ せいけい  
糸を「へる」ともい  
う  
おる じゆんび



⑥ 織機にかける  
たて糸をつなぎ機  
械が動きます





山の上から鶴沼第一小学校・伊木山を見る

(三) ぶたをかう鶴沼の町

八木山から  
町をながめる

わたしたちは、先生といっしょに学  
校の北の方にある八木山にのぼりま

した。目の下には、青い麦畑や田がひろがって、町の  
南をながれる木曾川までつづいています。

麦畑の中ほどに、わたしたちの鶴沼第一小学校が見  
えます。農業協同組合も、そのとなりに見え、ふきん  
には十五―六けん家があります。

先生は、南の方をゆびさしながら、

「木曾川の手前にあるのが伊木山で、その西がわが大

伊木、山の東がわが小伊木、つづいて古  
市場、南町で、あれが犬山橋だね。」

と、おっしゃいました。だれかが、

「大伊木には、ぶたがたくさんかってある  
よ。」

と、いいました。するとほかの子が、

「小伊木や古市場もだよ。」

と、いいました。

「あ、犬山橋を電車がわたるよ。」

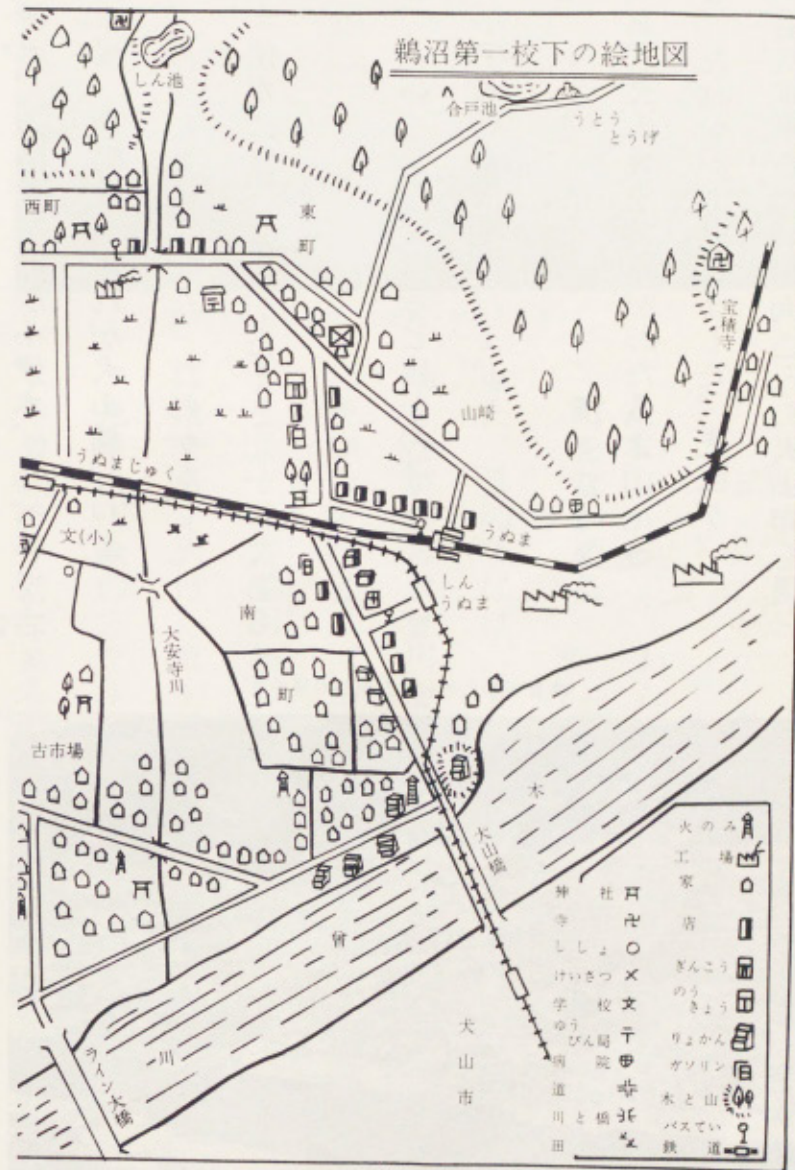
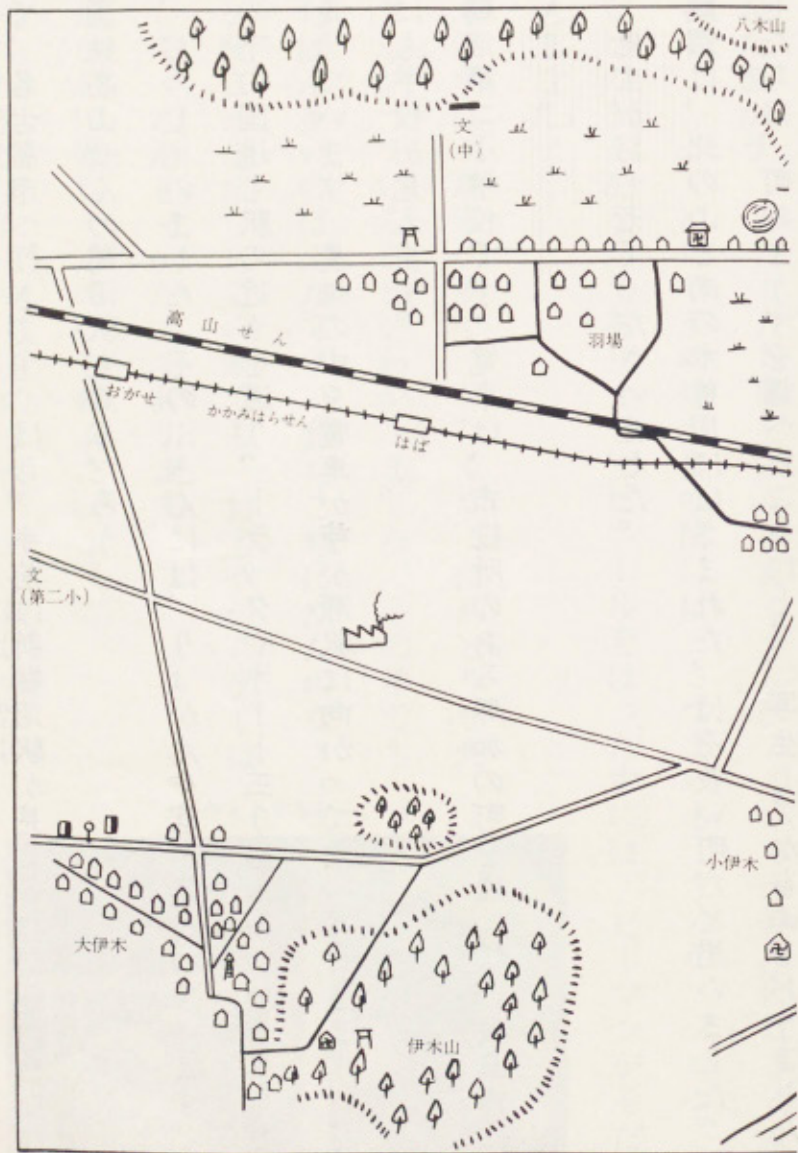
と、だれかがさげびました。先生が、

「名鉄電車だね。川向こうの犬山市を通っ

木曾川の上から見た鶴沼の東の方









て、名古屋市へ行きます。ほら、手前に新鵜沼駅が見えるね。そのとなりに  
国鉄高山せん鵜沼駅もあるだろう。」

と、おっしゃいました。そのふきんには、りよかんや店が集まっています。  
目の下の国道も駅の近くを通り、トラックやオート三りん車が、ひっきりなし  
に走っています。麦畑の中を電車が芋が瀬駅に向かって走って行きます。そち  
らにも学校が見えます。

「鵜沼第二小学校です。電車は、市役所のある那加の町を通って、岐阜市に行  
きます。」

と、先生がおしえてくださいました。

鵜沼は、北の山と南の木曾川にはさまれた、ほそ長い町だと思いました。わ  
たしたちは、町のようなすを調べることにして、写生してから山をおりました。

### ぶたをかう

わたしたちは、ぶたをたくさんかっている大伊木に行きました。

### 農家

とちゅうの畑の麦の間には、さつまいも、すいか、メロン、う

りなどのなえがうえてあります。ビニールをはった中には、ピーマンがそだっ  
ていました。

大伊木は、農家が多く、かちくや、にわとりをた  
くさんかっていることがわかりました。その中でも  
いちばん多いのはぶたです。あちこちにぶたのなき  
声が聞こえます。どこの家でも、おもやか少しは  
なして、とんしゃがたててあります。








「おなかに赤ちゃんのいる親ぶた。」

「赤ちゃんぶたに、ちちをのませている親ぶた。」

ぶたがえきをもらっている





市全体	うぬま第一校下
 13,000	5,300
 525	80
 17	0
 135,000	42,000
 218	25
 127	8
 7	0

からくかさんをかっている数(昭40年度)

「親ぶたからはなれた子ぶた。」  
 など、べつべつのへやに分けてあります。  
 おじさんは、子ぶたにえさをやるのをやめて、つぎのように話してくださいました。

○ 三十日か四十日ぐらいで、親ぶたから赤ちゃんぶたをはなす。

○ えさは、農協からも買う。

○ 子ぶたは、農協市場で売る。

○ 子ぶたをそだてる苦ろうについては、

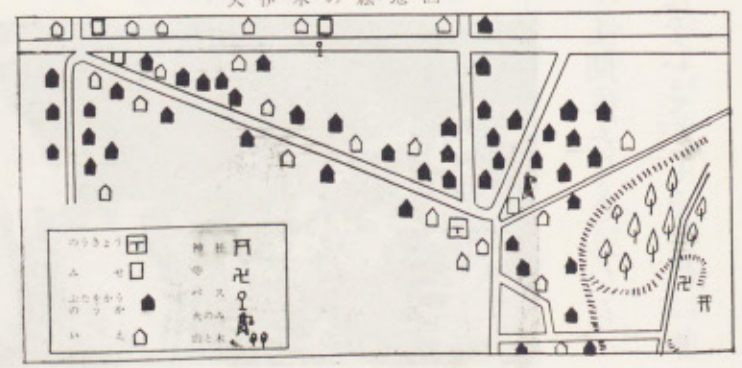
① 赤ちゃんぶたが生まれる時は、夜中でもせわをして、朝になることもある。

② 生まれて一週間ぐらいは、親ぶたにふみころされないように、とくにくふうする。

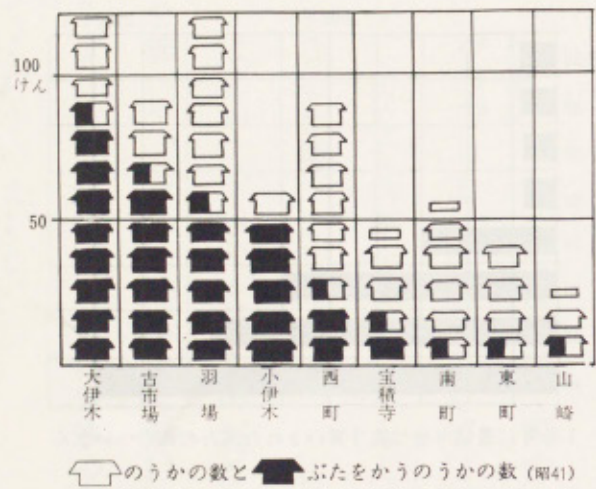
③ ちゅうしゃをうったり、はえや、かがたからな  
 いろいろふうしたり、しきわらをかえたりする。  
 など、わたしたちのおどろくことばかりでした。

「大伊木のぶたは、今からおよそ七十年前(明治三十年ごろ)岡部伊兵衛という人が、七キログラムほどの子ぶたを、一円五十銭でかわれたのがはじめだそうです。おじさんのこどものころは、ぶた

大伊木の絵地図







き生きしています。農協のおじさんは、

- (1) 毎月、五の日に市場がひらかれる。
- (2) いつも七百とうほど集まり、鶴沼第二、各務、稲羽東校下からもくる。
- (3) 一とう九千円ほどである。
- (4) 市場ができて、売り買いがべんりになり、ぶたをかう農家がふえた。
- (5) ぶた組合ができて、高く売れるようにはねおっている。

をかう家はまだ少なく、かっても一とうか二とうで、畑のこやしをとるためだったよ。第二次大戦中はなくなったが、このごろはとても多いですよ。と、むかしからのようすも話してくださいました。

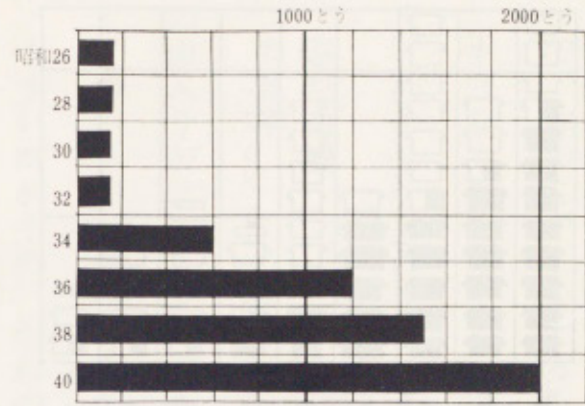
**ぶた市場の見学** きょうは、ぶた市場がひらかれる日です。朝からトラックやオート三りん車の出入りがはげしく、ぶたのなき声にまじって、マイクのいそがしそうな声がひびきます。

小さい四かくの、かねのおりに入れられた子ぶたが、土間にたくさんならべられています。おじさんやおばさんたちは、その子ぶたをいそがしそうに、車に乗せてはこびます。

ぶた市場(せり)







1か月に農協市場で売り買いされたぶたの数のへいきん

(6) 岐阜県畜産課から養豚主産地ようとんしゅせんちにしていされた。

など話してくださいました。また、市場をひらいたころの、苦ろう話も聞きました。

「市場は、昭和二十六年にできました。そのころは江南市扶桑こつなんふさうに、よい市場があつて、買い物も売り手もみんな、そこに集まってしまいました。そのために市場をひらいた人たちはこまつて、買い手に集まってもらうように、

たのんでまわつたり、扶桑の市場へぶたを引いて行く人を、犬山橋で待ち受けて、こちらへ来てもらうようにたのんだり、こうして一二年は市場をひ

らくたびに、いっしょうけんめいほねおりました。」

農協は、そのほか、やさい・すいか・たまごなど集めて、ほかの町の市場へ送る仕事もしているそうです。

### 仕事のグラフ

わたしたちは、町のようすを調べましたが、こんどは、町の人たちが、どんな仕事をして、くらしているかということを調べました。

はじめに、組の友だちのおとうさんの仕事を調べて、そのしゅるいで分けたグラフを作りました。先生は、学校全体のグラフを見せてくださいました。

おとうさんの仕事 (学級) (昭・41)

しごと	農業	工場	店	つとめ (工場いがい)	その他
かず	9	8	1	15	6

おとうさんの仕事 (学校)

しごと	農業	工場	店	つとめ (工場いがい)	その他
かず	156	154	32	170	73



(四) 大きな工場のある蘇原の町

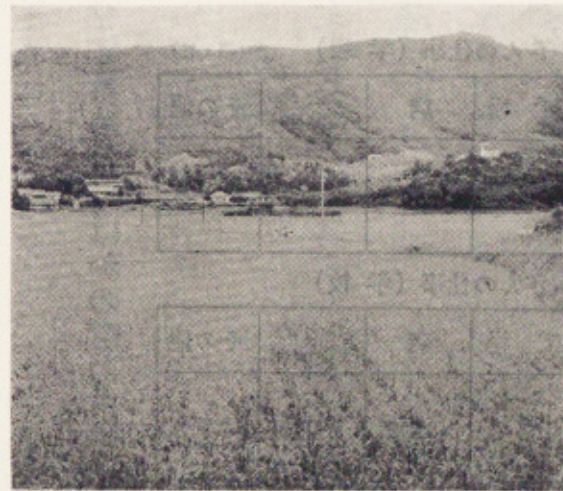
ゴルフ場から わたしたちは、先生といっしょにゴルフ場へいきました。こ  
町をながめる ここからは蘇原の町のように

すが、ひとめでわかります。

「学校が見えるぞ。」

と、太郎君が指さしています。那加の町も  
右の方に見えます。遠足にいった「おがせ  
の池」も左の方に見えています。木曾川が  
南の方にはっきり見えています。旭町が、  
マッチ箱のように小さくきちんとならんで

田・畑の多い北の方



います。

「うちのおとうちゃんのいっている川崎の工場。」

と、だれかがいうと、みんなすぐわかりました。  
そのふきんには工場のたて物が、いくつもなら  
んでいきます。

「汽車が走っているね。国鉄高山線だよ。」

と、先生がおしえてくださいました。汽車は蘇  
原駅でとまったようです。

学校の西の道をまっすぐ南へ行くと、各務原  
線、もうすこし行ったところに、東西にひろい  
国道がのびて、トラックや、オート三輪などが



旭町通り



ひっきりなしに走っています。

六軒ろくけんの方はにぎわしく、工場や、家がたくさんあること。学校のうらの方に、田や、畑が多いこと。バスの通っている県道の南がわと、北がわの田や、畑のようすをくらべると、南がわではブルドーザーで土地をならしたり、まっすぐにしたりして、土地改良ちちかいりょうの仕事をしていること。カワボウ、郡上紡ぐんじょうぼう、高安たかやすなどの、大きな工場があること。いろいろみんなで話し合いました。

「ここから見ると、①田や、畑の多いところ、②家のたくさん集まっているところ、③工場の集まっているところなど、はっきりわかりますね。」と、話してくださいました。

わたしたちはゴルフ場から見た町のようすを、もっとくわしく調べることになりました。それには、じっさいに行つてたしかめるのがいちばんいいと思ひました。



川崎バス工場

### 川崎航空機バス 工場の見学

きょうは工場の多い駅前を通つて、川崎バス工場を見

学することになりました。見学する工場はバスをつくっているのです。花子さんのおとうさんは同じ川崎工場でも、ひこうきをつくつたり、なおしたりする工場ではたらいしています。

工場の入り口で、おじさんが番をしてくれました。手のすいたおじさんに、あんないしていただきました。ふきつけをしているバスのたくさ



んならんだそばで、話を聞きました。

① 大きなバスが一月二〇〇台から二五〇台。小さいマイクロバスが一月一五〇台から二〇〇台つくれること。

② バス工場ではたらいっている人は一〇〇〇人くらい、飛行機工場ではたらいっている人は二六〇〇人くらいであること。

③ 日本でいちばんたくさんバスをつくる工場であること。

こんな話を聞いているうちも、きかいの音で、話してくださいる声もききとれないくらいです。部品工場に入ると、あついで鉄ばんを、丸いドーナツのようなものをくるくるまわして、切ったり、まげたりして、しんけんに仕事をしてみえます。

つぎのところは、バスの組み立て工場です。天じょう、ど

川崎工場へおつとめのおとうさんの数

ぼくたちの組	8人
三年生ぜんたい	28人
学校ぜんたい	163人



天 竜 工 業

うたいなど、とりつけて組み立てをしている人、みんな電気ドリルのようなものを持って仕事をしています。組み立てするバスはベルト・コンベアーによって、つぎつぎと、動いて行くしくみになっています。それぞれ、五―六人のこういんさんが、ひとくみになって、受け持ちの仕事をし、つぎの仕事場へ送って行くのです。組み立てのおわったバスはきれいに、とそうします。

さいごに、ぎせきや、あみだなをとりつけています。みちがえるようなきれいなバスが、つぎつぎと、できあがっていきます。

「ぎせきはとなりの天竜工業でつくっている。」



町の人をはたらいている数 41.8

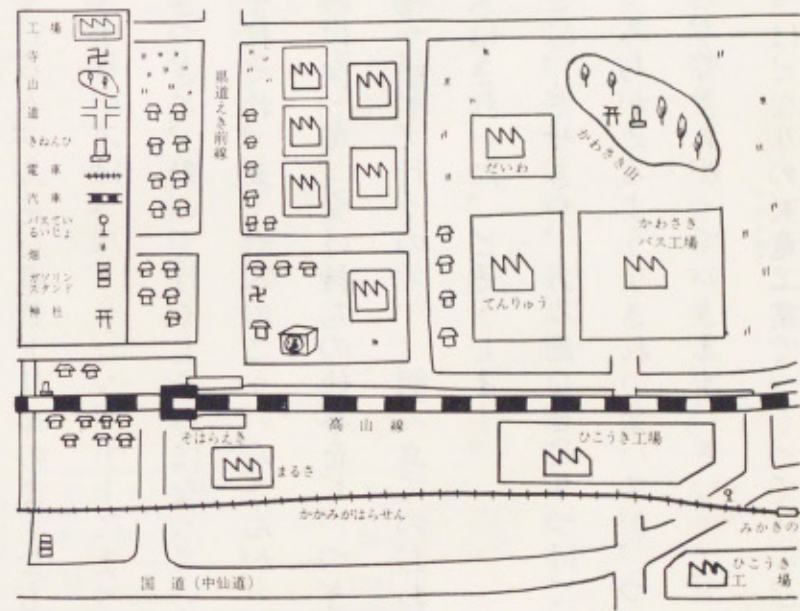
工場名	はたらく人ずう		蘇原の人 およそ
	男	女	
川崎天 ○天	3300	370	600
カワボウ ○カ	488	74	120
○大	116	290	70
○大	100	250	150
○山	156	22	50
○高	119	9	30
○東	29	70	20
	85	10	30
	84	12	20
	81	3	20

○印 川崎バス工場にかんけいのある工場(したうけ工場)

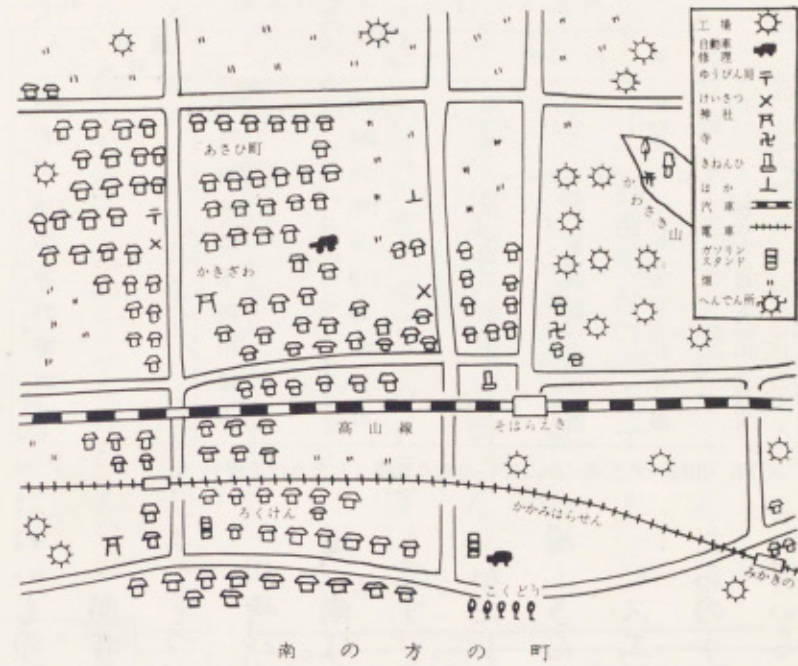
と、おしえてくださいました。  
このあたりには工場がたくさんあります。興亜町だけでも十いくつあって、ほとんど川崎工場にかんけいのある工場です。いちばん大きいのは天竜工業で、やく五百五十人がはたらいています。そのうち女のこういんさんが七十人ぐらいはたらいていると、ききました。わたしはバスのぎせきなどもつくっているのだから、女の人は

ぬいものの仕事をするのだと、思いました。  
一郎君のおとうさんの工場ではバスの天井をつくっているのと、話していました。  
川崎バス工場でつくられたバスは北は北海道、南は九州、遠く外国まで送られていくそうです。  
わたしたちはバス工場から帰って、バス工場ふきんのえ地図をかきました。  
バス工場や、そのふきんの工場で、わたしたちのうちの人々が、ずいぶんたくさんはたらいていることがわかりました。川崎工場へは

バス工場ふきん







学校全体で、おとうさんが一六〇人もつとめています。

そのほか 中山道を少し西へ行くと、郡上紡績がある工場

ります。この工場の中のアパートから一九人の友だちが学校へ来ています。

カワボウは昭和三十九年に、高安の工場も昭和三十九年にできた工場です。

カワボウは四〇〇人もこういう

さんがいて、工場の向こうの方まで、たてものがならんでいます。門の庭はともきれいで、テニスコートなどがあります。工場の中には女こういういんさんのりようもあるそうです。

この工場ではナイロンせいひんの糸をつくっています。工場の中に大きないをほって、その水をたくさん使って仕事をしています。きかいはほかの工場にない、すぐれたきかいを使っています。

高安、郡上紡、カワボウの工場は川崎工場や大和製作とちがって、女のこういういんさんがたくさんはたらいています。

カワボウ、テキスチヤード





## 仕事と グラフ

わたしたち三年生では、工場ではたらくおとうさんが八七人もいました。町の人たちがどんな仕事をしてくらしているか、調べてみました。

おとうさんの仕事(3年生)

農業	工場	みせ	つとめ (工場い がい)	その他
14	87	8	49	7

おとうさんの仕事(学校)

農業	工場	みせ	つとめ (工場い がい)	その他
74	398	59	251	56

41.8.しらべ

いちばん多いのは工場へのつとめです。工場も蘇原の町にある工場が多く、なんといつても、川崎工場がいちばんです。農業をしているおとうさんはほんのわずかです。ゴルフ場から見たとき、田や、畑がとても多かったのにどうしてこんなに少ないか、ふしぎでした。

「おかあちゃんや、おじいちゃんが仕事をす

るよ。」

と、次郎君がおしえてくれました。

「三年生全体で、田や、畑のあるうちは六十けんほどあるけれど、農業だけでは生活が楽でないから、おとうさんが外へはたらきにくんだよ。」

と、先生が話してくださいました。

山田君のうちではおとうさんも、おかあさんも、ねえさんも、はたらきに出ています。おとうさんはバス工場、おかあさんは天竜工業、おねえさんは病院です。また、のぶ子さんの家のようにおかあさんが、ないしよくをしている家もあります。

つぎに、先生は学校全体の仕事の見せてくださいました。三年生全体の仕事調べと、同じように工場へのおつとめが、いちばん多く、農業をしている

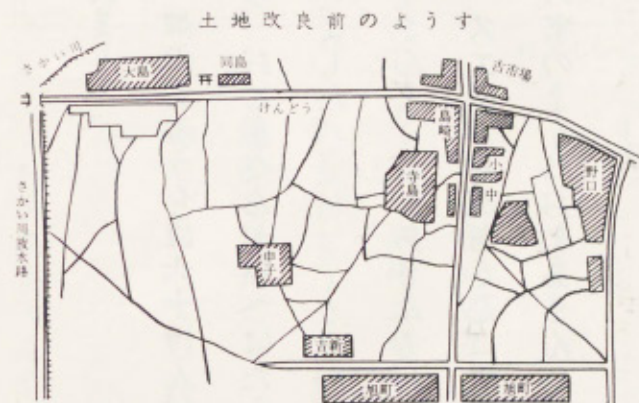


おとうさんはやはり少ないことがわかりました。

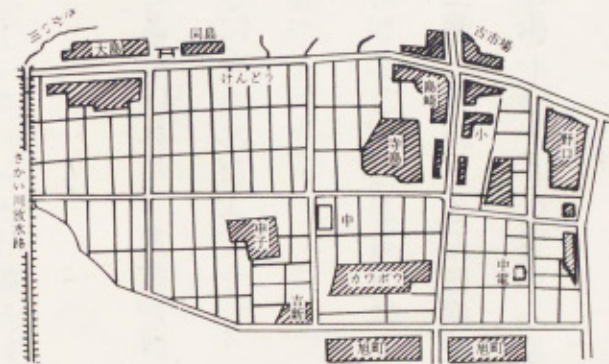
### 進む土 地改良

わたしたちの町では、南の方に家がたちならび、工場もふえてきま  
した。南の

方の町は道がまっすぐ  
で、何本もあり、ごば  
んの目のようになって  
います。それは、今か  
ら二五年ぐらい前、土  
地の区かく整理をした  
ためだと、聞きました。  
旭町より北は田畑が



土地改良後のようす



たくさんあって、まがりくねった道、細長い畑、三角の畑、道もないふべんな  
畑、ひくいところの畑、高いところの畑など、いろいろな畑がありました。

ところが二年前、昭和三十年から土地改良工事がはじまり、広い田畑のよう  
すはみちがえるようにかかりました。道はまっすぐに、何本もでき、畑や、田  
はおよそ一・五ヘクタールの長方形にくぎられ、はい水ろもできました。

おじさんから、土地改良を始めるためおとうさんたちは何度も集まってそ  
うだんをしたこと。はんたいする人もいたこと。仕事をするため一アール五―六  
万円ぐらいのひょうがっていること。などきいて、たいへんだな、と思いました。

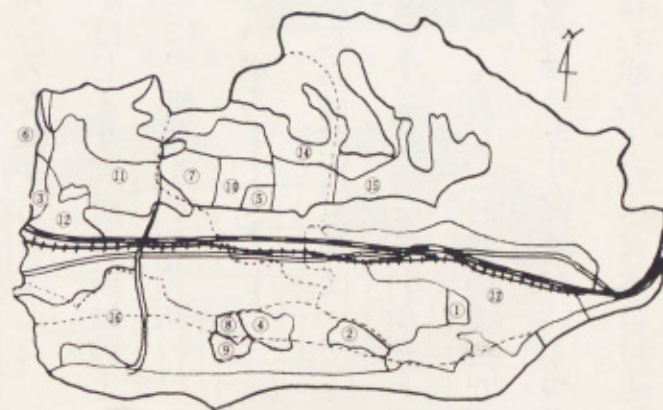
けれど、今までとちがって、きちんとした長方形の畑になり、道がいくつも  
あって、農家の人の仕事がしやすくなったこと、はい水ろもできて水はけもよ  
くなったこと、しゅうかくも多くなること、などの話もききました。



各務原市土地改良のようす

地区名	面積 (ha)	費用 (千円)	着手年月日	完了(予定) 年月日	地図 番号
鶺沼内野前	47.0	640	昭和32年10月	昭和33年4月	1
稲羽東部	30.8	20,690	37 10	38 3	2
岐阜市東部	18.0	7,500	38 10	39 3	3
稲羽東部	37.2	31,900	38 10	39 3	4
蘇原南部	22.5	12,000	38 10	39 5	5
岐阜市東部	10.0	...	38 12	39 3	6
蘇原南部	70.0	36,674	39 10	40 3	7
稲羽東部	26.2	15,277	39 10	40 3	8
稲羽東部	12.0	20,529	40 4	40 6	9
蘇原南部	70.9	37,026	40 3	41 3	10
那加北部	240.0	...	40 10	43 3	11
那加西部	80.0	50,500	41 10	45 3	12
鶺沼全域	500.0	...	41 10	47 3	13
蘇原北部	380.0	...	42	...	14
各務全域	120.0	...	43	...	15
稲羽西部	320.0	...	44	...	16

各務原市土地改良図



二、ひとびとのくらしと のりものはたらき

(一) 那加のこうつう

おとうさんの よしお君のおとうさんは、岐阜に  
つとめ ある会社へはたらきに行きます。

朝六時半に起きて駅へ急ぎます。駅は、よしお君の  
家から五分くらい歩いたところにあります。

よしお君は、この町内から、どれくらいの人が、  
どこへつとめに行かれるか、調べてみました。つき  
に、クラスのおとうさんのつとめ先も調べてみまし

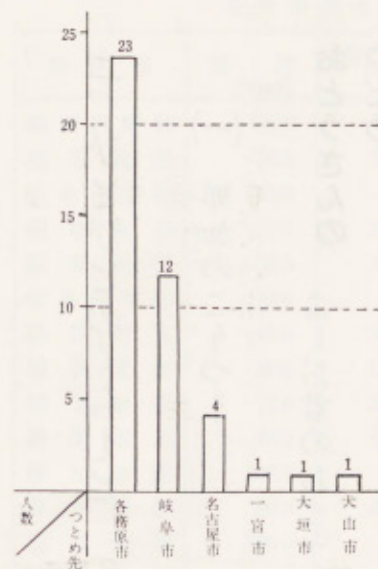
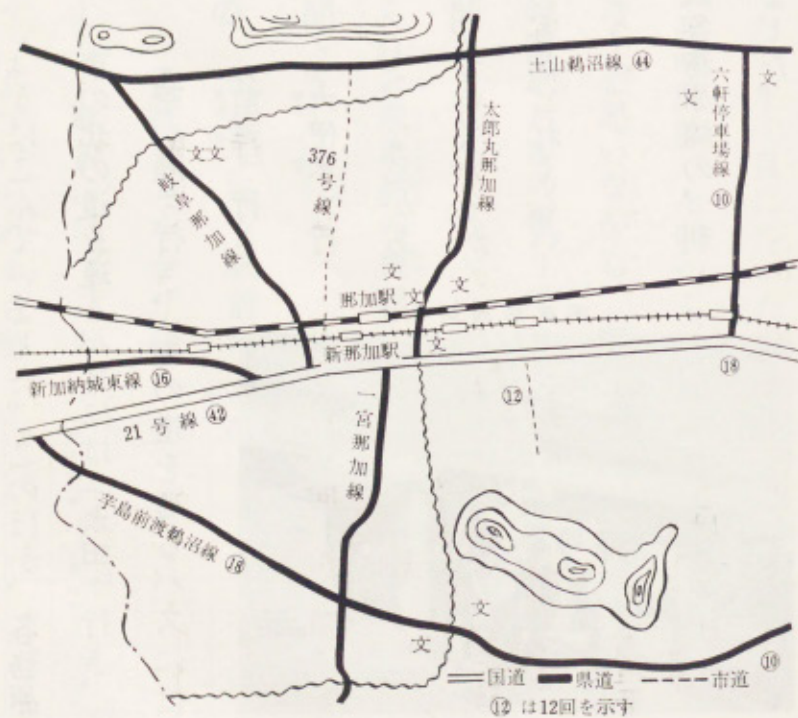
はたらきに行く人、学校へ行く人 (昭35. 国勢調査)

	那加	稲羽	蘇原	鶺沼	計
市内ではたらく人	12,205	5,630	5,902	8,599	32,336
ほかの町から	8,402	4,160	4,207	6,422	23,191
岐阜市へ	1,920	629	910	642	4,101
名古屋犬山などへ	568	170	255	796	1,789

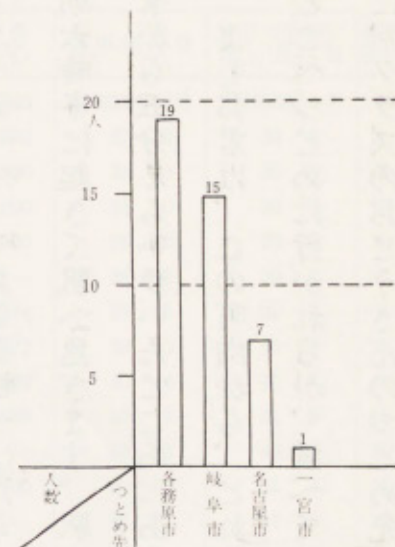


きします。わたしたちは、どれくらい通るのかを調べてみました。岐阜大学前で、東へ行くバスを見ていますと「多治見」行きが通りました。そのほか「太田」行き、「那加自衛隊」行きもありました。バスの中を見ますと、人でいっぱいでした。はんたいに、西へ行くバスを見ていますと全部「新岐阜」行きで、ひじ

バスの通っている道路と回数



組のおとうさん



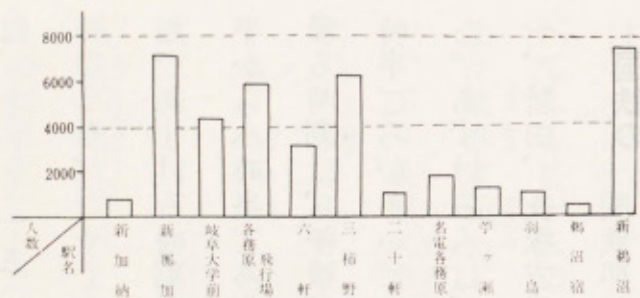
雄飛丘八町内のおとうさん

た。おとうさんたちのほとんどが、電車や自家用車、バスを利用してつとめ先まで行くのです。なかには自転車で行く人もあります。みなさんも、これと同じちようさをしてごらん下さい。

**市内を通るバス** わたしたちの町の中央を東西に、国道二十一号線が、通っています。とても交通量が多く、横断するのがきげんです。

この道は、一日に何回もバスが行き





一日の乗降客数 (昭和39年度一日平均)

はじめに、新那加駅に行きました。すぐ目についたのは時刻表でした。いちばんよくこむ時間は、七時から八時ごろだろうと思いつながら、駅の人に、時間別お客の乗り降りする数を聞きました。つぎに、一日に売られる乗車券の種類について聞きました。

**自転車のようす** かえりに、駅前の自転車あずかり所によりました。駅前には、三けんあります。あずけられる台数

新那加駅発車時刻表 (・は回数を示す)

時	期	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
平日用	岐阜方面	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	大田方面	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
休日用	岐阜方面	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	大田方面	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

ります。地図をみて、道がどこへつづいているかを調べてもらなさい。また、お客がどれくらい利用しているかも考えてもらなさい。

**電車の利用** 市内を通っている名鉄各務原線の、利用について調べてみました。

	バスの台数	乗降客数 (人)
各務原～岐阜	88	4,721
各務原～関	22	293
岐阜～多治見	24	366
名古屋～美濃加茂	28	212
名古屋～美濃市	4	98
市内バス	36	360

市内を通るバス (一日)

ようにこんでいました。このほか、各務原市の北の道を通るバスには「太田」行き、「芋が瀬」行き、南の道を通るバスには「前渡」行き、「大伊木」行き、などがあ

国鉄那加駅





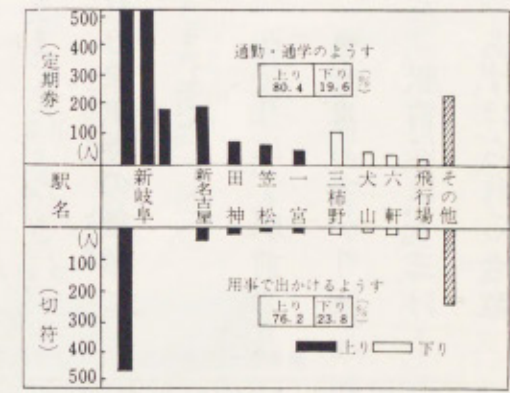
は、④やく一五〇台、⑤やく一〇〇台、⑥やく一〇〇台でした。あずける時刻は、午前六時半から八時半ごろまで。もって帰る時刻は、午後五時半から七時半ごろが多いということでした。あずける人は、稲羽町の人や、新田、長塚方面の人が多いそうです。

**国鉄の利用**

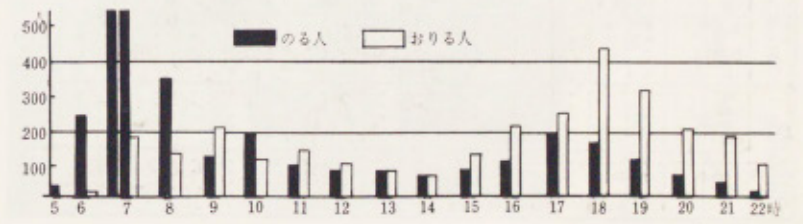
一日で売られた乗車券は、一六四枚でした。北は東北地方の

国鉄那加駅で調べてみました。電車にくらべて遠くの町や村へ行く人のあることがわかりました。

行きさきしらべ (昭41.5.30) (新那加駅)

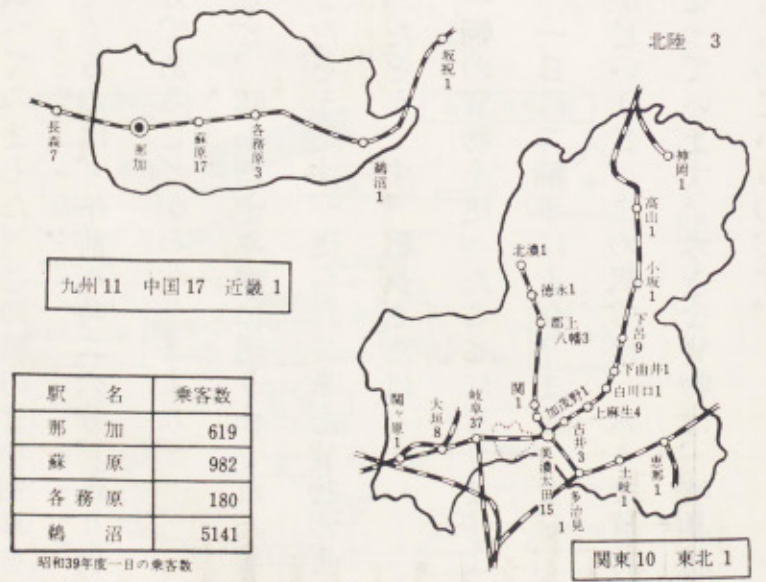


一日の乗降客しらべ (昭41.5.30) (新那加駅)



「仙台」、南は九州の「博多」まで売られています。定期券の利用者は、六七六人でした。定期券を調べてみると、三〇パーセントが、上り岐阜方面へ、七〇パーセントが、下り美濃太田方面でした。岐阜、大垣の高等学校や会社へかよる人。上麻生、美濃太田、関、美濃方面から、金属団地、岐阜大学、職業訓練所にかよる人などが定期券の利用者でした。

一日に売られた乗車券と行きさき (国鉄那加駅昭41.10.13)



昭和39年度一日の乗客数

(駅名の下の数字は乗車券の発売枚数)



物を運ぶ

国鉄那加駅で、貨物について調べてみました。この駅の貨物列車を調べてみますと、貨物が送られてくるのは、午前八時二六分、送り出すのは、午後四時二八分と午後七時五七分であることがわかりました。

駅長さんのお話によると、昭和四十年度に送り出された貨物の重さは、一三九トンだそうです。送られて来た貨物の重さは、九三九トンもあったそうです。駅長さんは、「ちょうど、三日間に一輛の貨物を送ったことになりましたよ。」

送られてきた貨物は、一日に二輛半にもなります。なぜ、送り出す貨物が少ないかというと、この駅では、大きな貨物はあつかわないことになっています。大きな貨物は、岐阜駅までちよくせつ運んでもらっているのです。」

	品物	重さ(t)	どこから	どこへ
送り出す	まゆ	230	農家	綾部市
	製材	140	製材所	長野
	機械	—	金属団地	全
送られてくる	竹	4325	山陰・九州	山陰市
	飼料	1787	川崎	川崎市

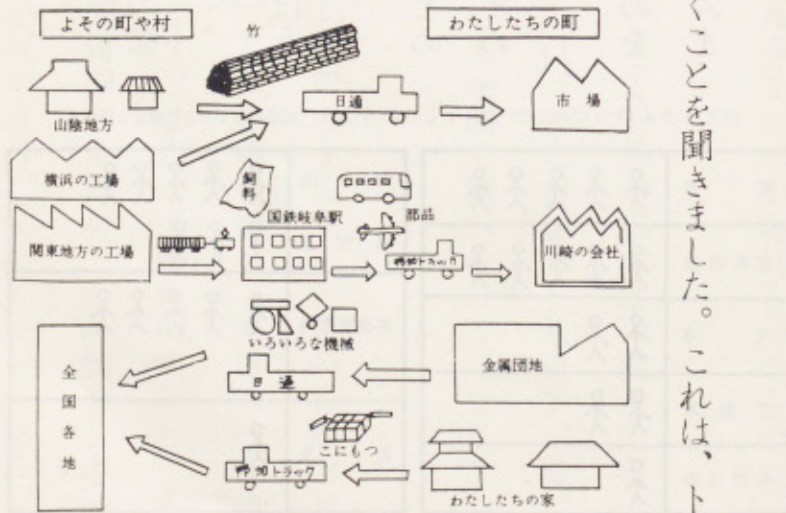
おもな品物のいきさき（那加駅昭和40年度）

と、おっしゃいました。

那加駅の貨物が、だんだん少なくなっていくことを聞きました。これは、トラック輸送が多くなったからだそうです。

那加町には、「那加トラック」と「日本通運」があります。日本通運のお店では、送り出す荷物より、送られてくる荷物のほうが多いそうです。全国を走っているトラックが、一日に一回まわってくるそうです。那加トラックのお店では一日に五トンくらいの荷物を、昼のあいだけ運んでいることを聞きました。

送り出すものと送られてくるもの





(二) 鶺沼のこうつう

おとうさんの 鶺沼第一小学校のきよし君の組  
つとめ

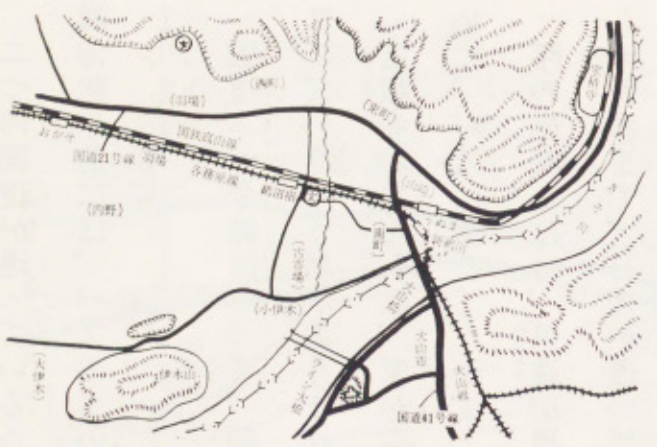
では、おとうさんが、どこへ、  
はたらきに行ってみえるかを調べ、それを、ぼう  
グラフに書きました。

きよし君は、鶺沼は、岐阜県にあるが、つとめ  
る人の半分以上が、となりの愛知県へつとめ  
に行ってみえるのに、おどろきました。

つぎに、おとうさんたちは、どんなのりものを  
つかって、つとめに行きなさるかを、調べてみま  
した。

おとうさんのつとめる所とのりもののりよう (昭和41年9月6日調査人員45名)

電 車	人 人 人 人 人	犬 山	人 人 人 人 人
自家用車	人 人 人 人 人	名 古 屋	人 人 人
汽 車	人 人	各務原市内	人 人 人 人 人
二 輪 車	人 人	岐 阜	人
そのほか	人		



鶺沼の交通図

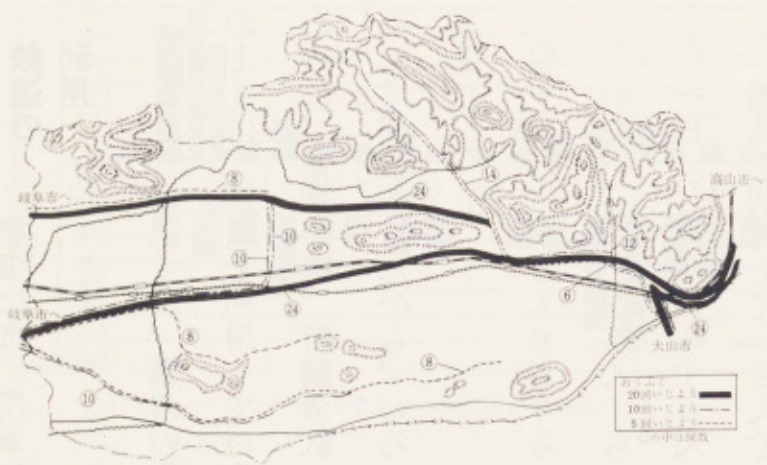
つとめに行く、おとうさんたちが、いちばん多く、つかわれるのりものは、  
電車と、自家用車でした。

町のこう つう きよし君の組では、鶺沼の町に  
は、どんな道や、鉄道が、通っ

ているかを、え地図で調べることになりました。

わたしたちの町のまん中を、東から西へと  
国鉄高山線、名鉄各務原線や、国道二一号线  
が通っています。また、犬山市の方から、名  
鉄犬山線、国道四一号线が、犬山橋をこえ、  
鶺沼の町へきています。





バスの通っている道 (各務原市 都市計画報告書より)

名鉄新鵜沼駅前  
の広場には、時刻表があります。これを見ると、名古屋から、美濃太田へ行く回数が多いことが、わかりました。

各務原市内を通るバスは、どの道を通るのが、多いか調べて、図にかいてみました。どうして、こんなにちがいがあるのでしようか、みんなで、話し合いました。

バスの時刻表 (新鵜沼駅前)

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
7:00																				
7:10																				
7:20																				
7:30																				
7:40																				
7:50																				
8:00																				
8:10																				
8:20																				
8:30																				
8:40																				
8:50																				
9:00																				

二つの国道が通っているために、国鉄高山線の鵜沼駅や、名鉄各務原線の新鵜沼駅の前には、バスのていりゆう所があり、いろいろな所へ行くバスが、とまっています。

国道二一号线にそって、羽場、西町には、バスのていりゆう所があります。

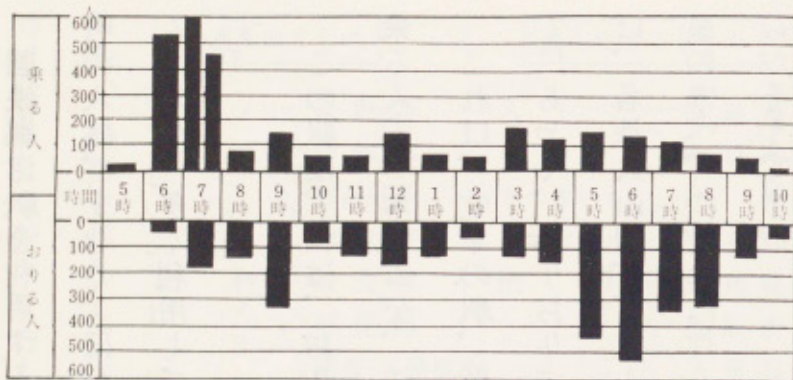
宝積寺の友だちは、家から学校まで、遠いために、バスに乗って、かよっています。

町の南がわには、県道が通っていて、岐阜から大伊木まで、バスが通っています。大伊木は汽車や電車の駅からはなれているために、バスに乗って、岐阜へ行く人が多いそうです。

国道41号線の様子







一日のりおりする人 (昭和41. 5.27 新潟駅)

鉄道を利用して、調べに行きました。そして、駅長さんから、いろいろなことを、おしえてもらいました。

つきに、国鉄高山線、鶉沼駅へ、どのように、

古屋の方へ行く人の方が多いです。

らべてみると、岐阜の方へ行く人よりも、名

○きつぷを買ってのる人や、定期券の人を、く

く電車の方が、人が多く乗っています。

岐阜の方へ行く電車よりも、名古屋の方へ行

朝の七時から、七時三十分の間です。そして

○一日のうちで、いちばん、こんざつするのは

## 鉄道の利用

あります。

鶉沼には、汽車と電車の駅が

きよし君の組では、鶉沼の人たちが、ど

のように、鉄道を利用してゐるかを調べる

ために、電車の駅、新鶉沼駅へ行きました。

そして、駅長さんから、いろいろな話を聞

きました。

○一日に、乗る人とおりる人の数は、だ

いたい、三千四百人ぐらいです。

○一日に、乗りおりする人の三分の一が

国鉄を利用してゐる人です。

名鉄新鶉沼駅の時刻表 (41. 7. 1 新鶉沼駅調)

	行先	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時	二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時
平日	名古屋方面	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	岐阜方面		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
休日	名古屋方面		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	岐阜方面		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



国鉄鶺沼駅を利用する人は、鶺沼の町の人、少なく、ほかの市や、町の人たちが、多く利用してみえるそうです。

この駅は、朝は、おられる人、夕方は乗る人で、ホームが、こんぎつします。

これは、電車の駅、新鶺沼駅が、近くにある、乗りおりする人の大部分は、名鉄犬山線で、犬山、一宮、名古屋の方へ、つとめに行く人が、多いから、だそうです。

一日ののりおりする人数  
(昭和41年9月1日)

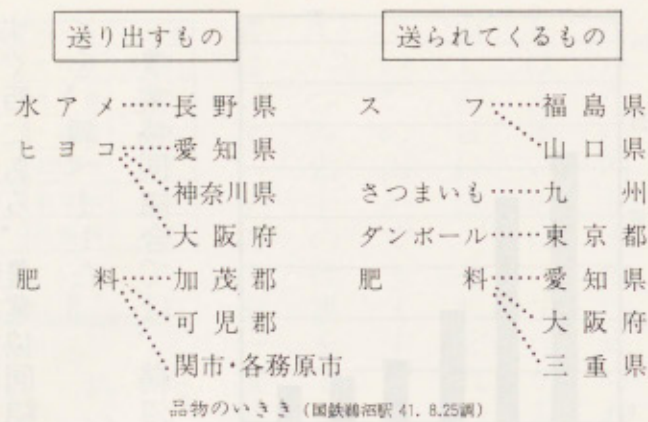
	のりる人	おりる人
定期	3059人	3009人
定期外	1074	1076
計	4133	4085

一日の主な駅のきっぷの発売数  
(昭和41年9月1日)(国鉄鶺沼駅)

行先	きっぷの数	行先	きっぷの数
岐阜	15枚	ひだ金山	24枚
坂祝	20	焼石	8
太田	220	下呂	80
古井	20	小坂	14
中川辺	30	高山	30
下麻生	14	富山	20
上麻生	20	加茂野	30
白川口	40	都上八幡	20
下油井	14	みの白鳥	12

1日の時刻表ごとののりおりする人数 (昭和41年9月1日)					
上り			下り		
発車時刻	のりる人	おりる人	発車時刻	のりる人	おりる人
6:16	9	70	5:42	5	18
6:46	65	100	7:29	96	29
7:17	57	780	7:40	75	35
8:07	75	430	8:07	75	54
8:36	40	194	準9:13	49	0
9:27	0	91	9:38	43	10
10:16	4	52	10:15	130	42
10:51	2	143	11:07	59	64
12:44	18	101	11:42	72	76
15:23	5	141	13:15	138	13
16:04	0	34	準13:40	50	3
準16:19	0	27	13:55	176	13
16:34	21	11	準15:00	29	2
16:52	24	85	15:25	131	27
17:58	12	48	16:20	116	16
18:59	6	119	17:57	522	16
19:26	11	74	18:10	112	27
20:44	12	15	18:43	518	15
21:31	0	10	20:19	126	8
			21:05	120	37
			22:03	59	7
			22:25	38	2

(国鉄鶺沼駅調)



クや、品物をおろしているトラックがいきました。きよし君たちは、学校へかえって、にもつがかりの人から聞いたことを、表にまとめてみました。

品物のいきき

きよし君たちは、国鉄鶺沼駅の駅長さんの話を聞いてから、にもつがつんであるホームへ行きました。そして、にもつがかりの人から話を聞きました。

- どこから、どんな品物が、わたしたちの町へ運ばれて来るのか。
- わたしたちの町で、作られた品物は、どこへ運ばれて行くのか。

話を聞いているとき、品物を運んで行くトラック



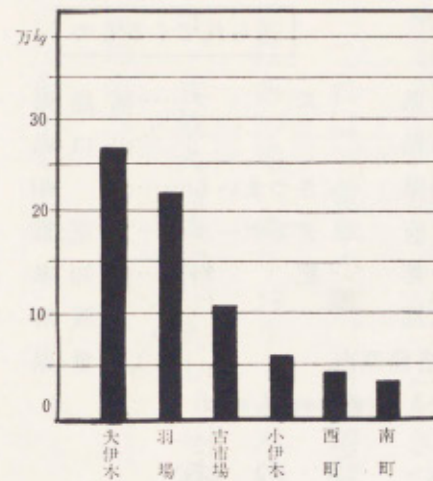
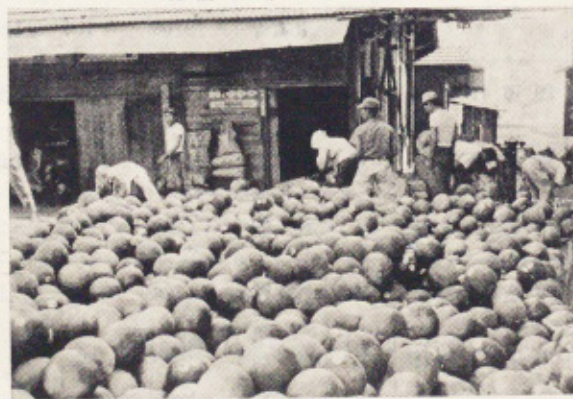
売られる所	ぶたの数	売られる所	ぶたの数
各務原市	362	犬山市	260
岐阜市	188	丹羽郡	91
恵那郡	91	一宮市	69
関市	30	名古屋市	67
高山市	20	半田市	22
郡上郡	7	江南市	8
小牧市	344		

1か月の地区別表 (鶏沼農協昭和40.8.)

君は、すいかの山を一度見たいと思いましたが。また、鶏沼のぶた市は、ゆうめいです。まい月、五、十、五、二十五日には、市がひらかれ、岐阜、犬山などからおおぜいの人が集まって、ぶたを、買ったたり、売ったたりしています。

だいたい同じ土地へ送られます。その中でも、いちばん多いのは、すいかです。八月になり、つみ出しの日には、それぞれの地区の農協広場には、すいかの山ができます。みんなの人が力を合わせて、つみ出しの仕事をなさるそうです。きよし君は、すいかの山を一度見たいと思いましたが。また、鶏沼のぶた市は、ゆうめいです。まい月、五、十、五、二十五日には、市がひらかれ、岐阜、犬山などからおおぜいの人が集まって、ぶたを、買ったたり、売ったたりしています。

農協広場のすいか

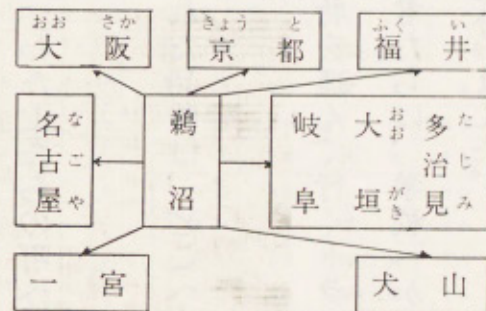


地区別のすいかの出荷量 (昭和41年鶏沼農協調)

農業協同組合では、鶏沼で作られた、いろいろな作物は、ほかの土地へ、運ばれていくが、その中でも、多い作物は、すいか、トマト、はくさい、にんじんです。トマトは、愛知県の豊橋にある工場へ運ばれます。すいか、はくさい、にんじんは、

きよし君たちは、鶏沼の農家で、作られた品物は、どこへ、運ばれて行くか、調べることになり学校のすぐ西にある、農業協同組合へ行き、いろいろなことを、調べました。

鶏沼のすいかを送られるところ



(昭和40年度 鶏沼農協調)



この中には、消防車三台、司令車<sup>しんらい</sup>一台、救急車<sup>きゅうきゅう</sup>一台があり、れんらくがあれ  
 ばすぐに出かけられるように、用意されています。  
 火事場に行く消防士<sup>し</sup>の人は、二十三人いますが、一日こうたいですから  
 十人ぐらいの人が、毎日つとめに出ているわけです。八時半から、あくる日の



消防車の出動

たっています。

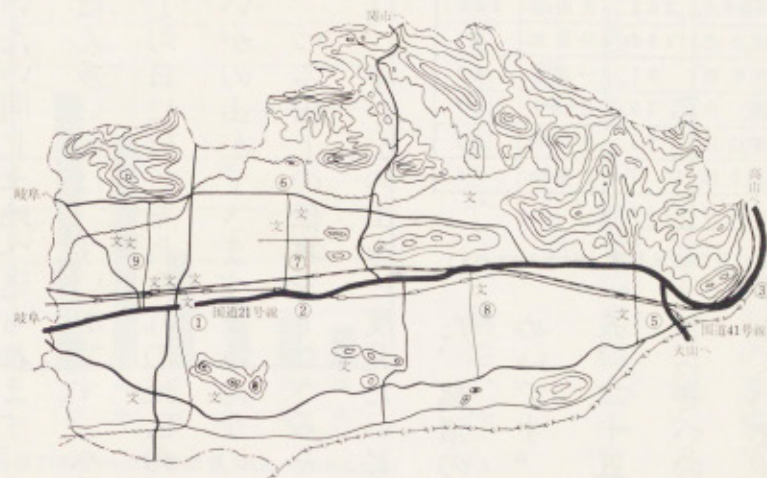
### 消防署<sup>しょうぼうしよ</sup>

国道二一号线ぞいの市役所<sup>しやくしよ</sup>のとなり、  
 高いぼうろうのある、りっぱな消防署が

## 三 災害<sup>さいがい</sup>をふせぐしごと

### (一) 火事をふせぐ

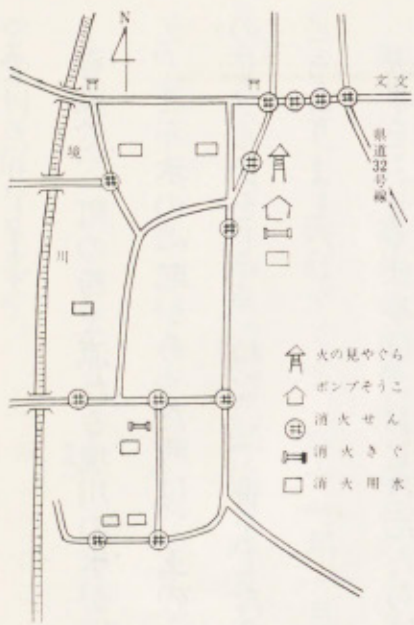
交通量調査地点図



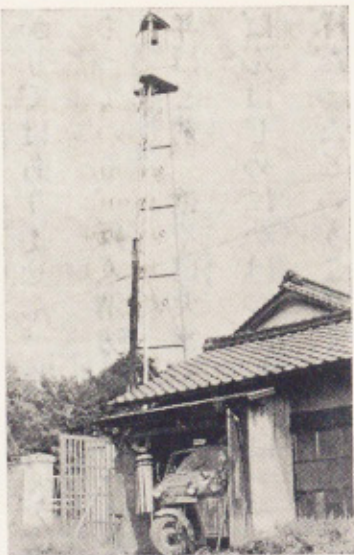
一日の交通量 (昭和40. 6.10.調)

道の名前と種類	図示 番号	調べた 場所	歩く人	自転車	自動車		
					乗用車	貨物車	計
国道 21 号線	1	門前町	942	3,364	3,129	7,677	10,806
"	2	六軒	151	876	2,060	4,846	6,906
"	3	宝積寺	169	196	1,928	5,756	7,684
国道 41 号線	5	南町	512	514	1,821	5,384	7,205
県道 83 号線	6	古市場	919	1,019	1,008	1,171	2,175
市道 61 号線	7	六軒	289	320	205	449	654
市道 49 号線	8	各務原	508	381	190	580	775
市道 376 号線	9	那加	289	329	55	215	270





消火きぐのあるところ (那加長塚町)



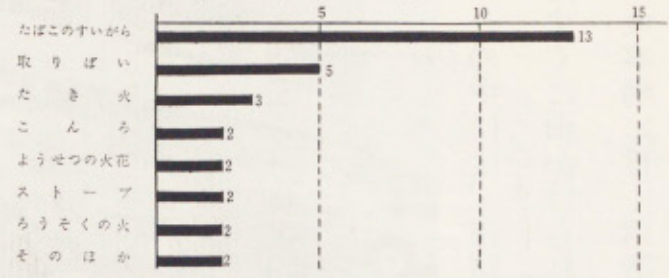
消防そうこ (長塚町)

わたしたちの町はどうでしょう。調べてみましょう。

消防団は、火事を消す仕事だけでなしに、火事がおきないように見まわったり、ポンプや消火せんなどの手入れや、消火のくんれん

火事があるとすぐ出かけなければならぬので、家の仕事をしている農業・さし物業・ばん金業・近くの農協に つとめている人などが、消防団員になつていきます。

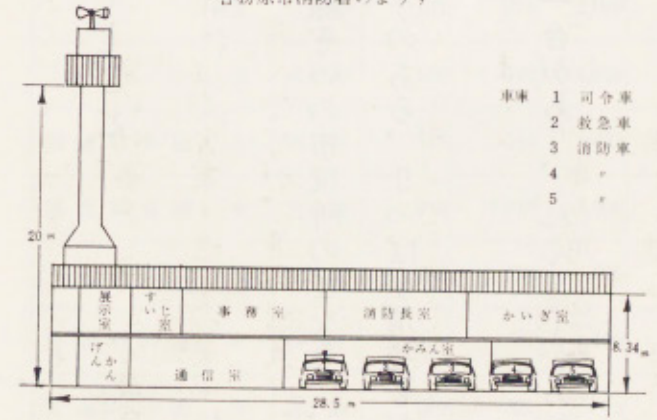
火事のげんいん (昭和40年 各務原市)



八時半までのつとめで、火事のない時は、くんれんを受けたり、勉強したりしています。

那加にすんでいるみちお君の町内は、八〇戸ほどあります。みちお君のおとうさんは、市の消防団長をしています。が、このほかに、八人の消防団のおじさんがいます。

各務原市消防署のようす



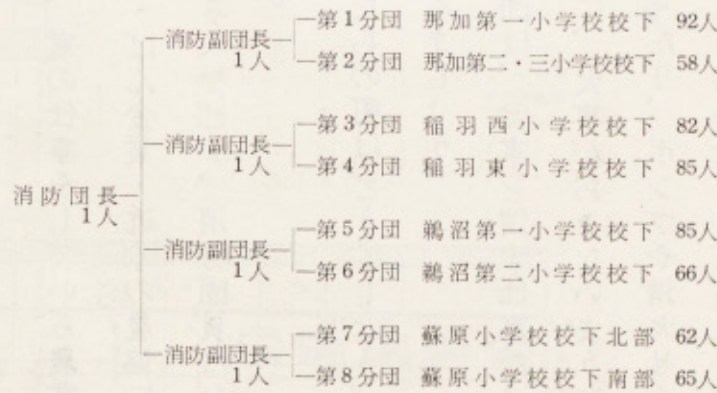


を受けたりします。

台風で、町の西を流れる境川の水がふえ、こう水の心配があった時は、土のうのじゅんぴびをして、ねないで番をしたこともありました。

火事をふせぐ仕事は、おじさんたちばかりではありません。おかあさん方でもくっている、婦人消防隊もあります。一年ほど前、近くに火事があった時、いちばんはじめにかけつけたのは、この消防隊だったということです。

各務原市消防団のしくみ



(二) 交通事故をふせぐ

交通事故

救急車が、サイレンをならして走って行きました。また事故があったのでしよう。

新聞には、事故の記事が、毎日のようにのっています。そのはずです。四十一年一月から十月末までに、岐阜県での死者は一八五人、ふしよ者は七、九一〇人もあったのです。

左のグラフでもわかるように、各務原市内でも、一日に一件は事故がおきていることになりました。

交通事故 (国道21号線新加納)





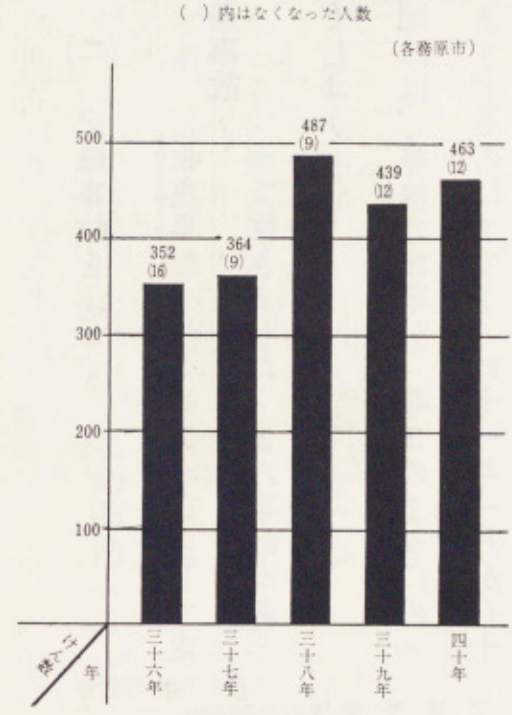
どうしてこんなに事故が多くなったのでしょうか。そのわけを考えて、事故をなくするには、どのようなことに気をつけたらよいか考えてみましょう。

### 事故のげんいん

道をおうだんしようとしても、自動車やオートバイがつきつきと来て、なかなかわたれないという時がよくあります。こんぎつの中

で、だれかが、ちよつとでもきそくをやぶるようなことをすると、すぐ事故がおきてしまいます。交通がかりのおまわりさんに、子どもの事故のげんいんを聞いてみます

交通事故の数と交通事故でなくなった人数  
( )内はなくなった人数



街頭で交通しどうするおまわりさん (南栄町)

でしよう。話し合ってみましょう。

### 事故をふせぐために

自動車の行き来のはげしい道ろの横断歩道などで、おまわりさんや、黄色いたすきをかけたおじさんやおばさんに、せわになつた人が多いでしょう。これらの人は、事故をふせぐためにいっしょうけんめいなのです。交通がかりのおまわりさんたちは、事故をふせぐために、つぎの

- 道ろへ急にとび出す
  - 車のすぐ前、すぐ後ろをわたる
  - 自てん車でのおうだん
- などが多いとのことでした。このほかどんなげんいんで事故がおきるのか



# 交通事故を防ぐための施設計画

(昭和41年・各務原けいさつ署調べ)



このような仕事のほかに、たいせつなことでして、交通のはげしい道を調べて横断標識をつけたり、歩道橋を作る時には、県や市の人たちとそうだんしたりする仕事があります。

信号燈や安全燈も、あちこちにずい分とりつけられました。どこにどんなものがあるか気をつけてみて、そこで注意しなければならぬことを考えてみましょう。

## 各務原けいさつ署のしくみ

けいさつ署長 1人	けいさつ署次長 1人	そうむ課	10人	
		交通課	9人	
		けいじ課	—そうさ課	12人
			—ぼうはん課	2人
		けいび課	5人	
		けい部補派出所(2)	7人	
		けい察官駐在所(4)	7人	
けい察官連絡所(2)				

3 事故がおきたら、すぐ現場へ出かけていき、なぜおきたか調べる。

集めて、交通のきまりを教える。

の先生や、交通いはんをした人を

ち園  
よう

横断標識のあるところ (那加町)



1 毎月十五日と、春秋の交通安全期間は、街頭に立って、歩く人や、自動車の人が、まちがった通り方をしていたら注意して教える。

2 会社や学校へ出かけて実地しどうをしたり

ようなことをしています。



(三) 病気をふせぐ

でんせん 四十年の二月、ほいく園に行つて  
病がでて いる妹が、せきりにかかり、

那加のかくり病しゃにはいりました。

その時、すぐ、白いふくを着た人がしょうどくに来ました。そして、うちじゅうみんなが検便を受けました。

どこから来た人なのだろうとおかあさんに聞いたら、市役所の衛生課の人たちだとおしえてくれました。その時、十六人も病気にか

かったので、学校でもちゅういがあり、手あらいなどをきちんしました。

衛生課の

学校で、ツベルクリン反応ちゅう

しごと

うしゃをしてもらった時、女の

人が来ましたが、先生にたずねたら、衛生課にいる保健婦さんだということでした。

そこで、衛生課では、ほかにどんな仕事を  
しているかしらへることにしました。

予防課には、保健婦さんが二人います。そ  
うして、病人のある家や、赤ちゃんのある家などをまわり、しんせつにしよう  
しています。



三才児のけんしん

病名	年							
	35	36	37	38	39	40	41 10月まで	
せきり	9	50	16	17	25	22	21	
ヂフテリヤ	3			1				
日本のうえん	2			2	1			
小児まひ	3		1					
チフス		1	1	1	1			

伝せん病のでた数

(各務原市)



えい生課のしごと

えい生課

- よぼう課
1. よぼうちゆうしゃをする
  2. 町をまわって、レントゲンさつえいをする(ほけん所の車)
  3. 赤ちゃんそうだんとけんしん
  4. 三才児けんしん
  5. 成人病予防けんしん
- かんきようえい生課
1. ごみを集めてやく
  2. べんじよのくみどり
  3. ねずみ・はえ・かをふせぐ

衛生課では、いつも岐阜市にある伊奈波保健所とれんらくをとり、しどうを受けながら、このような仕事をしていることがわかりました。

レントゲン車は、伊奈波保健所から来ます。このほか、保健所の仕事についても、調べてみましょう。

四、市役所のはたらき

(一) 市になって

四町がつぺい

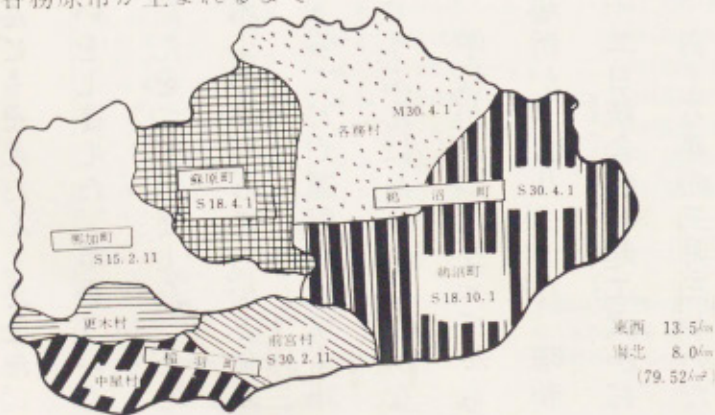
昭和三十八年四月一日に、

もと那加・稲羽・鶺沼・蘇

原の四町がつぺいして、各務原市が生まれました。

そして、稲羽町のころ、敬恪小学校と更木小学校とよんでいた二つの学校も一つになって、稲羽西小学校になりました。新しい校しやをどこにたてたらよいかということでは、

各務原市が生まれるまで





おとうさんやおかあさんたちが学校に集まって、なんどもそんだんしました。



新しい稲羽西小学校

ちくでもより合いをしました。市会ぎいんの人たちもそうだんをつづけました。そして、敬恪小・更木小の子どもたちが安全にたのしく通学できることや運動場やプールを作る広さがじゅうぶんにあるかどうかなど考え合わせて、学校が一つになってから一年半かかって場所がきまりました。昭和三十九年十一月十二日統合校舎起工式がおこなわれました。あくる年の三月三かいたのでつきん校しやが、りっぱにかんせい

しました。

そのほか、鶉沼中学校・那加第一小学校もつきん校しやになり、蘇原中学校の校しや、鶉沼中学校の体いくかん、那加第一小学校・稲羽西小学校のとくべつ教室も昭和四十一年度じゆうにできます。けれども、市ではまだたてかえねばならない学校のほかに、たくさん仕事があります。広いよい道をつくりたい、しようばう自動車をもつとふやしたい、市民センターや図書館もたてたい、学校給食センターもつくりたい、こう地せい

学校でつかわれるお金 ———— あたらしくなった学校 ————

那加一	127万円	38.4	うぬま中	11800(国422)
なか二	159	39.8	なか一小	3660(国540)
なか三	127	8	かがみ小プール	413(国75・きふ150)
稲羽西	138	40.3	いなば西小	6000(国2600)
いなば東	77	40.7	いなば中プール	570(国98・きふ140)
うぬま一	135	41.12	いなば西小とくべつしつ	2540(国440)
うぬま二	106	41.7	プール(いなば西小)	475(国90・きふ180)
かがみ	84	42.2	うぬま中たいくかん	2700(国800)
そはら	153	3	そはら中	12390(国3150)
そな	309	3	なか一小とくべつしつ	4000
いなば中	153			
うぬま中	207			
そはら中	146			
あたらしい机・こしかけ小 767……205万円				
中 1066……280				
しょうれいひ小 220人……155万円				
中 60……135				

(昭和四十一年度)

・国800は国庫補助金800万円がふくまれていること。  
・昭和41年9日しらべ



りもしなければならぬなどです。

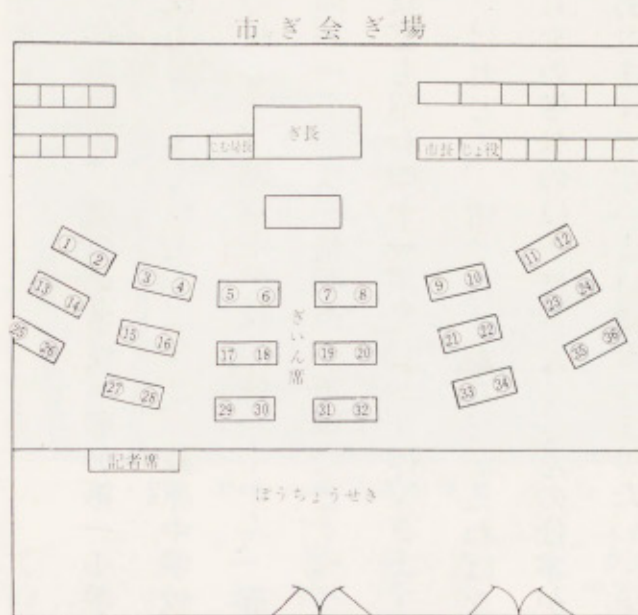
蘇原にあった市役所は、いま那加桜町さくらにあります。もと蚕業試験場の古い

たてものをつかっています。たくさん  
さんの仕事のうち、どれを先にす  
るか、ひようをどうするかなどの  
計画は、だれがたてるのでしよ  
か。

(二) 市の人びとと市役所の人

### 市会ぎいん

市のやりたい仕事  
を、どのように、



すすめていくかは、市のぎいで、ぎいんさんたちが  
がそうだんしてきめます。ぎいんさんたちは、み  
んなからせんきよでえられた、だいひようの人  
で、いま三十四人です。(昭和四十二年度のせん  
きよからは三十人になります。)

ことしの中学校のたてかえや、体いくかんを作  
ることについてもいろいろ そうだんをしました。  
教育委員会きょういくいんかいや校長先生、おとうさん、おかあさん  
たちからも、よく話を聞きました。工事の場所は  
とてもたいせつなことなので、なんかいも集まっ  
てけんきゆうしました。また、市の人びとが市に



市会 (市長さんのお話)





市長室

おさめているぜい金だけではたりないので、国のほじよを受けるおねがいに県ちょうへも出かけました。学校をたてかえるそうだんだけではなく、そのほかたくさんの仕事をどうするかということについてもぎ会でそうだんをします。

市会ぎいんさんのせんきよは、

四年ごとで、昭和四十二年五月に、市になって二かい目のせんきよをします。

### 市役所の人

市のぎ会できまつた仕事のくわしい計画をたてたり、仕事をじゅんじよよく進めていったりするのが、市役所の人たちの仕事です。四百

市民課



市民課

人にちかい市役所の人たちは、いくつものかかりに分かれています。

武藤嘉一市長さんは、市の人びとからさいしよにせんきよでえらばれた人です。ぎ会にそうだんして、市をすみよくするためには、ほねをおっています。昭和三十九年には、アメリカへけんきゆうに行きました。

### 市役所のようす

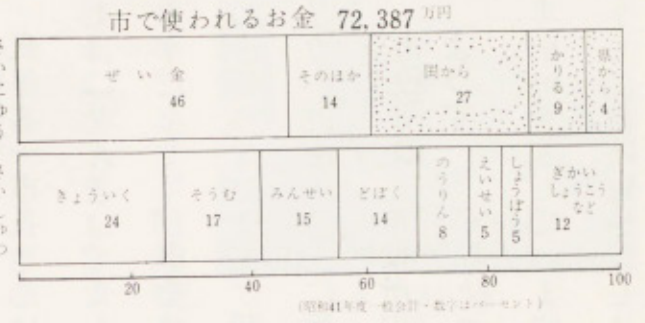
市役所の前は、国道二十一号線車でいききしています。近くには、しょうぼうしよ・けいさつしよ・岐阜大学などがあり、

市役所げんかん



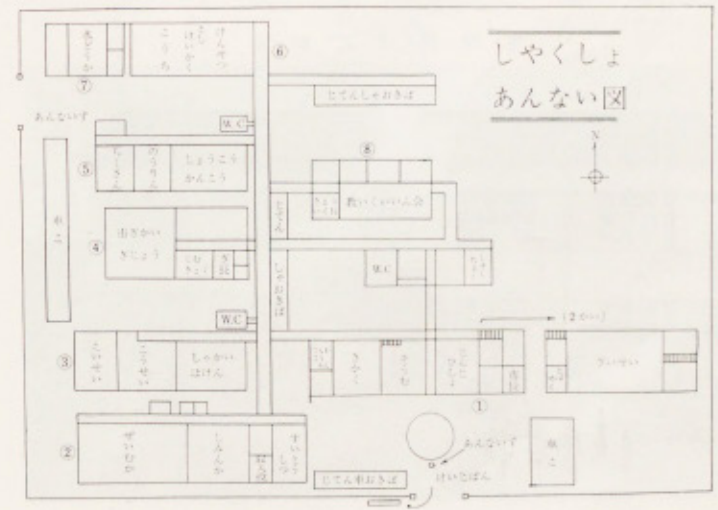
東海病院もあります。市役所の





市役所の門をはいると、あんないな図がたててあり、どこにどんなかかりがあるかわ

南から東の方へ各務原航空自衛隊のひこう場がひろがっています。まだ市役所がここに移ってまがないので、東の方へはたけがつづいていきます。その中に、新しい店やじゅうた



くが、だんだんとたてられていきます。

かるようになっていきます。市役所は八つのたてものにわかれていて、市の人たちにひと目でわかるように、たてものにはんごうがつけられています。

赤ちゃんが生まれたときのどどけや、ぜい金をおさめるのは②のたてものへ行けばよいと、すぐわかります。また、各務原市へ家がかわって学校をかかわるときは、②のたてもの市民課へ行つて、じゅうみん

